

# 松戸市文化複合施設の検討について

---

松戸市 文化スポーツ政策課



# 目次

## 序章 文化複合施設検討報告について

---

- 第1節 検討の視点 …1
- 第2節 検討の前提条件 …2

## 第1章 松戸市の現状

---

- 第1節 上位計画等の概要 …3
- 第2節 松戸市における文化施設の現状 …13
- 第3節 松戸駅周辺の立地特性 …28

## 第2章 文化複合施設の事例分析

---

- 第1節 図書館を併設する文化複合施設のポジショニング …31
- 第2節 ホールのポジショニング …36
- 第3節 美術館・ギャラリーのポジショニング …39
- 第4節 主な文化複合施設の運営手法の事例について …42

## 第3章 意見集約

---

- 第1節 職員ワークショップ
- 第2節 市民の意見 …53
- 第3節 文化複合施設検討報告策定 懇談会 …59

## 第4章 目指す施設像

---

- 第1節 基本理念 …62
- 第2節 目指す施設像 …64
- 第3節 求められる機能 …65



# 序章 文化複合施設検討について

## 第1節 検討の視点

本報告は、令和3年1月に策定された新拠点ゾーン整備基本計画等の上位計画に基づき、松戸駅周辺の新拠点ゾーン(試みの場)に位置する本施設を整備するにあたり、市民アンケートや有識者懇談会による意見聴取等を通じて、本施設に関する基本理念や目指す施設像などの基本的な考え方をまとめています。

本施設では、市民が学びたいときに学べる環境づくりを目指し、以下の4つの視点を取り入れ、本施設の求められる機能、規模、運営等について幅広く検討しています。

### 4つの視点

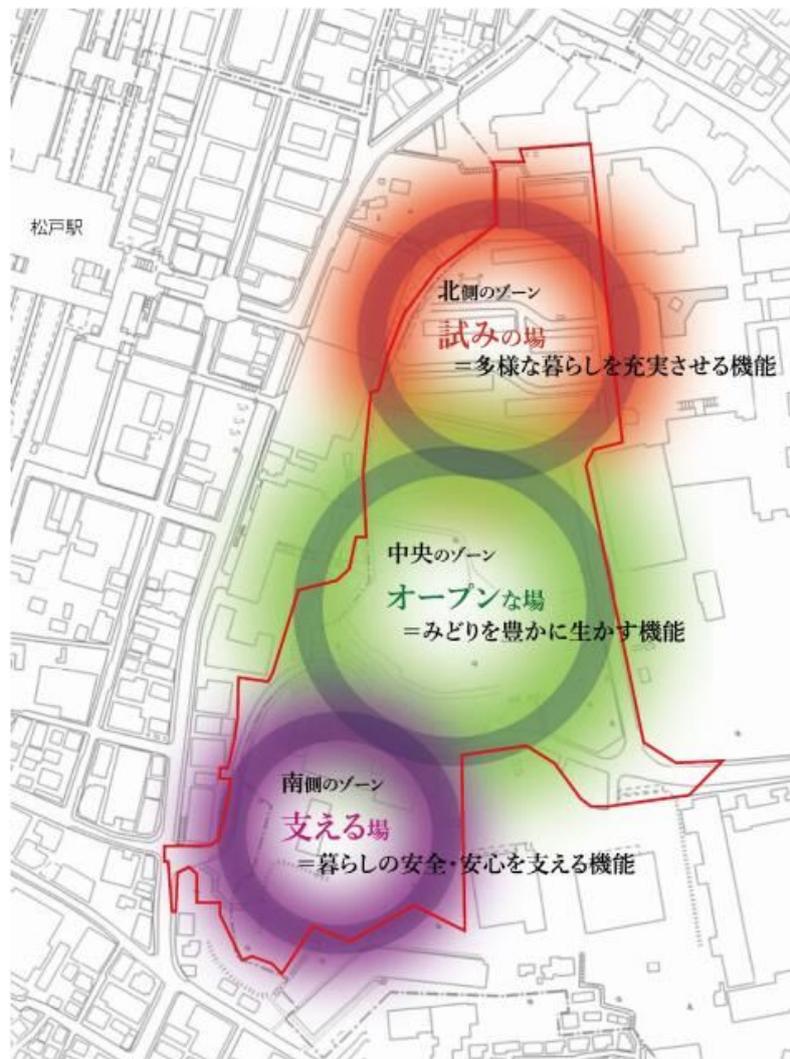
- (1) 学びのサードプレイス
- (2) 知の拠点・文化の拠点の複合化
- (3) 可変性・多様性 多目的な利用
- (4) にぎわい・地域の活性化

## 第2節 検討の前提条件

本施設は、新拠点ゾーン整備基本計画等の上位計画に記載の内容から、次の点を前提に検討しています。

- 松戸市のイメージを牽引する新拠点ゾーン(試みの場)に位置する。
- 松戸駅前の立地であり、公園に隣接する。(新拠点ゾーンと松戸駅を結ぶデッキ等によるシンボル軸は段階的に整備される予定)
- 図書館、美術ギャラリー、ホール、プラネタリウム等を含む文化複合施設を想定している。

新拠点ゾーンを支える3つの場



(新拠点ゾーン整備基本計画から抜粋)

# 第1章 | 松戸市の現状

## 第1節 上位計画等の概要

本報告は、令和4(2022)年3月に策定された「松戸市総合計画」、令和3(2021)年2月に策定された「学びの松戸モデル」、令和3(2021)年1月に策定された新拠点ゾーン整備基本計画などの上位計画・指針等に即して策定します。なお、上位計画・指針の概要は次のとおりです。

### 1. 松戸市総合計画(令和4(2022)年3月策定)

松戸市総合計画は、本市の将来都市像を『多世代がともにいきいきと思い思いに暮らすことができるまち やさシティ、まつど。～つよくしなやかに みんなで松戸の新たな時代を創ろう～』と描き、将来ビジョンで示した展望を実現するための基本目標と政策をとりまとめた計画です。

#### (1) 将来都市像

多世代がともにいきいきと思い思いに暮らすことができるまち やさシティ、まつど。  
～つよくしなやかに みんなで松戸の新たな時代を創ろう～

#### (2) 関連施策

基本目標1 子育て・教育・文化～子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり～  
学びたいときに学べる環境をつくる(施策)

- 図書館機能を向上させ、文化・社会教育施設と連携した学びやすい環境づくりを進めます。
- 松戸駅周辺の文化拠点整備を推進します。
- 「21世紀の森と広場」周辺の文化施設の交流を推進します。
- 文化・社会教育施設とスポーツ施設の老朽化対応及び再整備を進めます。

#### (3) 関連する重要業績評価指標(KPI)

- ◆図書館の人口一人当たり蔵書冊数  
1.18冊(令和元年度)→2.4冊(令和11年度)
- ◆文化拠点整備の進捗  
0[整備スケジュールの策定](令和2年度)  
→1[文化拠点整備に向けて計画に沿った進捗](令和11年度)

## 2. 新拠点ゾーン整備基本計画(令和3(2021)年1月策定)

新拠点ゾーン整備基本計画は、その上位計画である「松戸駅周辺まちづくり基本構想」や「新拠点ゾーン整備基本構想」で示した方針をもとに、「本市をとりまく社会動向やワークショップでの主な意見、専門家の示唆」を踏まえ、「松戸駅周辺におけるまちづくりの方向性」を整理し、新拠点ゾーンの将来像を「求められる機能」と「空間形成」の面から示し、新しい社会に向けての「整備の考え方や進め方」、「概算事業費」をまとめたものです。

### (1) 新拠点ゾーンのコンセプト

新拠点ゾーンのコンセプトは、新拠点ゾーン整備基本構想(平成 30(2018)年 3 月策定)にて、次のように定められています。

#### 「まつど・新・シビックコア」

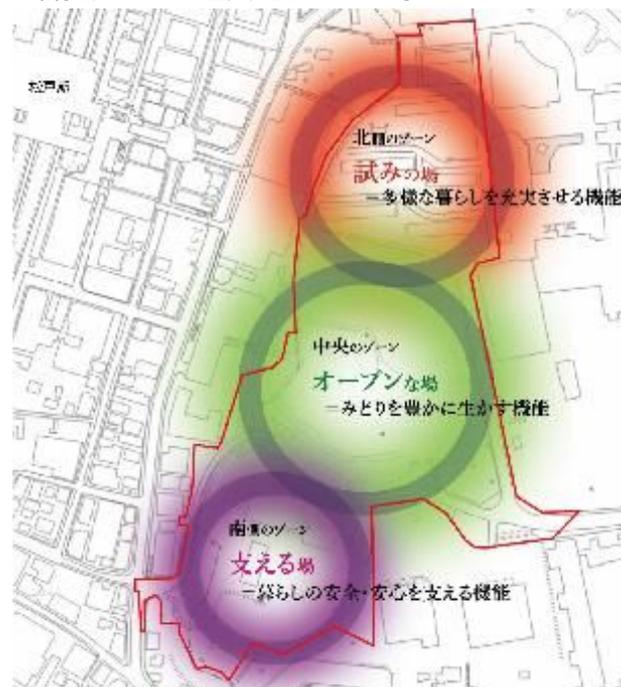
- 多核都市松戸の、もっとも中心の核(コア)となる。松戸市民の広場となる。
- 多様・多世代の市民が集い、新しい多彩な市民活動・文化活動が始まり、活気にあふれる松戸を創り出す(クリエイトする)拠点(コア)となる。

### (2) 新拠点ゾーンの空間形成の考え方

新拠点ゾーンの空間形成の考え方は下図のように定められています。

1. まちの特色を生かし持続可能な空間形成とすること
2. 新拠点ゾーンが持つ可能性を最大限生かせる空間形成とすること

#### 新拠点ゾーンを支える3つの場



(出典:「新拠点ゾーン整備基本計画」より)

### (3) 新拠点ゾーン(試みの場)に求められる機能と整備に向けて

新拠点ゾーン(試みの場)に求められる機能と整備に向けた事業手法の考え方として、次のように定められています。

新拠点ゾーン北側には、変化し続ける市民の多様なライフスタイルを支えるための機能を果たす「試みの場」として展開することから、様々な機能を有する商業・業務・文化機能を整備します。

その中には、行政が設置に関わるべき図書館機能や美術ギャラリー機能、ホール機能など文化を支え育む機能のほか、民間事業者の資金力やノウハウ、民間事業者同士のつながりなどを存分に活用することで最大限の効果を発揮しうる多様なサービス機能が導入され、それらは個別機能ごとの施設ではなく、機能同士のつながりや相乗効果なども見据えた空間の整備が求められます。

### 3. 松戸市公共施設等総合管理計画(平成 29(2017)年3月策定(令和6(2024)年3月改定))

松戸市公共施設等総合管理計画は、松戸市における公共施設等の全体を把握するとともに、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、将来的な財政負担の縮減と平準化を図り、公共施設等の最適な施設規模と配置を実現することを目的として策定された計画です。本計画の策定後、一定期間が経過したことや公共施設等の個別施設計画の策定が進んでいることなどを踏まえ、令和6(2024)年3月に内容を改訂しました。

#### (1) 再編整備の基本方針

松戸市における公共施設再整備に向けた取組についての方針として、次の4点が定められています。

- ①将来的な人口動向に配慮し、公共施設の利便性を高めつつ、総量の最適化を図る。
- ②既存公共施設は、建物性能や施設機能等、コミュニティや人口構成など地域性も考慮し、公共施設の適正量と機能を見極めた上で、適正配置を図る。
- ③新規の施設は、既存施設の有効活用や民間施設の活用等の検討も行った上で、新たな政策課題や地域別の人口動向等から必要と認められる場合には整備を行う。
- ④公共施設の再編整備により生じた余剰資産は、他の用途への活用を検討した上で、今後利用見込みのない建物・用地は、良好なコミュニティの維持に配慮した貸付け・売却などを実施し、有効活用を図る。

## 4. 松戸市公共施設個別施設計画(令和4(2022)年3月策定)

上位計画である総合管理計画(再編整備基本計画)における公共施設の再編整備に係る基本的な考え方にに基づき、個別施設毎の取組内容や時期等について定める計画です。

### (1) 図書館

#### 1) 施設の現状及び課題

図書館の現状及び課題については、次のように定められています。

図書館本館は、建築後 45 年以上が経過し、老朽化が進行し耐震性等がなく、ハード面に課題があります。多くの図書館分館は、建築後 30 年以上が経過し、老朽化が進行しているため、計画的に維持保全するなど対策が必要です。

#### 2) 施設類型別基本方針

図書館の施設類型別基本方針については、次のように定められています。

図書館本館は、新拠点ゾーン(相模台)の検討に合わせて更新を図ります。(PPP 導入を検討)学校施設の建替えに合わせて、図書館分館が併設した市民センターとの複合化を図る場合は、学校図書館との一体的整備の可能性について検討します。管理運営形態を検討します。(指定管理者制度等)

### (2) ホール・劇場

#### 1) 施設の現状及び課題

ホール・劇場の現状及び課題については、次のように定められています。

市民会館は、建築後 50 年以上が経過しており、老朽化が進行しているため対策が求められます。市民劇場は、建築後 30 年以上が経過しており、バリアフリー化に未対応であり、老朽化が進行しているため、対策が求められます。施設全体の稼働率を上げるためには、ホール以外の会議室や和室などの稼働率を高める必要があります。

#### 2) 施設類型別基本方針

ホール・劇場の施設類型別基本方針については、次のように定められています。

市民会館は、新拠点ゾーン(相模台)の検討に合わせて更新を図ります。(PPP 導入を検討)  
市民劇場・文化会館は、現施設の長寿命化・更新を図ります。

## 5. 学びの松戸モデル(令和3(2021)年2月策定)

学びの松戸モデルは、松戸市教育委員会の指針として令和3(2021)年2月に策定しています。「生きる力」を子どもたちに育み、生涯にわたる市民の主体的な学びを支えることで、すべての市民がよりよい社会生活を送ることができるよう、現在進行しているそれぞれの計画や施策を、より強く結びつけながら総合的に推進していくための指針となっています。

### (1) 基本理念

ことばを育み 人がつながる 学びの松戸  
～文化と教養のまちづくり～

### (2) 期待する姿

自立:主体的に行動し、人生を切り拓く

誇り:松戸ならではの価値や魅力を考え、次代へ継承、他者へ発信する

つながり:互いに認め合い、助け合いながら、地域づくりに取り組む

### (3) 基本的な視点

視点Ⅰ 何を学ぶ 学ぶ内容・機会の充実

視点Ⅱ どこで学ぶ 学ぶ環境・システムの充実

視点Ⅲ どのように支える 学びの支援の充実

## 6. 松戸市社会教育計画(令和5(2023)年3月策定)

松戸市社会教育計画は、松戸市総合計画、松戸市教育大綱、学びの松戸モデル、社会教育に関する各種個別計画等との整合を図るとともに、国と県の教育振興基本計画等も参酌して策定しました。本報告に関連する部分は以下のとおりです。

### (1) 課題と対応の考え方

#### 1) 「学ぶ内容・機会」に関する課題と対応の考え方

課題 市民の主体性を育む学びの内容・機会の充実

国連の「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に掲げられた持続可能な開発目標(SDGs)の目標の一つに「すべての人々へ包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」ことが挙げられています。

2030 年に向けた松戸市教育委員会の指針「学びの松戸モデル」では、ライフステージに応じた学びがあるという広い視野から、家庭教育、幼児期の教育、学校教育、社会教育それぞれの学びを通じて、市民一人ひとりが「自立」「誇り」「つながり」を持てるようになることをめざしています。本市特有の歴史文化を知り、次代へ引き継ぐとともに、多様性への配慮や新たな松戸の価値や魅力も含めて、市民一人ひとりが考えられるような学びのきっかけづくりの充実が必要です。



対応の考え方 市民の自立・誇り・つながりを育む学びの機会を充実します

#### 2) 「学ぶ環境・システム」に関する課題と対応の考え方

課題 学びの環境の充実

市民意識調査結果では、市民の約 6 割が社会教育施設の充実が必要と回答しており、図書館をはじめとする学びの拠点の整備や機能充実が求められています。また、博物館や文化会館など松戸の歴史文化の学びや文化芸術活動にとって必要な施設の老朽化に対応した大規模改修やバリアフリー化など、社会教育施設の計画的な整備、更新が必要となっています。

これに加えて、社会の環境変化に伴う市民の多様なニーズに対応し ICT 化など社会教育施設の機能を強化し、団体だけでなく個人のニーズにも応える自立した学びの拠点として学習環境の整備充実が求められています。



対応の考え方 市民の学びや文化活動の拠点となる社会教育施設の計画的な改修や整備を推進し、学びの環境の充実を図ります

### 3) 「学びの支援」に関する課題と対応の考え方

|                         |
|-------------------------|
| 課題 地域の社会的包摂を目指した社会教育の推進 |
|-------------------------|

全ての市民が安全安心でより豊かに日々を過ごすためにも、だれ一人社会に取り残されることなく生きがいを感じることができるような社会的包摂のある地域づくりを目指していくことが重要です。そして、社会教育はこの実現に向けて大きな役割を担っており、社会教育団体をはじめとする市民の文化や芸術活動は地域コミュニティのつながりの維持継続にとって必要不可欠となっています。また、市内の外国人は平成 28 年から令和 3 年にかけて 2,500 人以上増加しており、こうした方々とも相互に理解して共生できる環境をつくることが重要です。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、地域の活動が大きく制限されたことによりオンラインの講座や交流など ICT 化が促進されるとともに、社会教育活動における人と人との対面での交流や学びの重要性があらためて認識されるようになりました。こうしたことをふまえ、市民の誰もが関わることのできる学びを通じて、団体・家庭・学校など多様な主体が地域の実情に応じて連携を進めることが大切です。



|  |
|--|
| 対応の考え方 地域や団体・家庭・学校など多様な主体と社会教育施策や施設との連携により市民の学びを支えます |
|--|

## (2) 計画事業と目標

本施設にかかる計画事業では、以下のとおり位置付けられています。

### 松戸駅周辺の文化拠点整備を推進します

|      |  |      |                     |
|------|--|------|---------------------|
| 事業名称 | 文化拠点の整備  |      |                     |
| 担当課  | 社会教育課  | 予算事業 | 社会教育推進事業            |
| 事業内容 | 「松戸駅周辺まちづくり基本計画」を踏まえ、図書館機能を中核とした市民の学びを支援する文化拠点の整備を推進します。 |      |                     |
| 指標   | 文化拠点整備の進捗※   |      |                     |
| 現状   | 整備スケジュールの検討  | 目標   | 文化拠点整備に向けて計画的な進捗を図る |

指標に「※」が記されているものは、松戸市総合計画において「重要業績評価指標(KPI)」として掲げられた指標です。

## 7. 松戸市図書館整備計画(平成 27(2015)年 5 月策定)

松戸市立図書館の目指すべき将来のあり方・方向性を示し、市民にとってより魅力的で利用しやすく、愛着が持てる将来像を描くと同時に、その実現に向けて必要な施策を網羅的・体系的に整理した「松戸市図書館整備計画」を策定しました。

### (1) 施設整備について

松戸市の図書館整備については、次のように定められています。

#### 1) 規模及び施設の構成等

- ・ 松戸市が目指す図書館像を実現するには、図書館サービスの中心を担う中央館の充実が欠かせない
- ・ 分館の整備にあたっては、地域特性、施設規模に応じた分館の役割や機能の見直しを図り、地域の中核となる地域館については交流空間、その他の分館は閲覧環境等の必要な整備を検討

| 施設区分 | 構成  | 規模  |
|------|---|---|
| 中央館  | 調査・研究支援機能<br>課題解決支援機能<br>交流・学習支援機能<br>収集・保存機能 | 蔵書100万冊以上<br>書架・閲覧席のほか<br>交流及び、生涯学習支援<br>に必要なスペース機能 |
| 地域館  | 課題解決支援・地域交流機能<br>貸出・情報提供機能                    | 蔵書5万冊以上   |
| 分館   | 貸出・情報提供機能                                     | 蔵書5万冊未満   |

(出典:「松戸市図書館整備計画」より)

#### 2) 配置について

- ・ 効果的かつ効率的な運用を図り、適切なサービスが提供できるよう図書館サービス網を再構築

| 施設区分 | 配置  | 利用圏域  |
|------|---|-------|
| 中央館  | 図書館サービスの中核施設として<br>「にぎわい」と「交流」を重視し、<br>多くの人が集まる松戸駅周辺に整備<br>(松戸駅周辺の整備計画との整合性を図る) | 市内全域  |
| 地域館  | 比較的広域の利用を想定し、公共交通機関<br>からの利便性を考慮する  | 2km以上 |
| 分館   | 日常生活圏内での利用を想定   | 2km未満 |

(出典:「松戸市図書館整備計画」より)

## (参考)今後の松戸市立図書館のあり方 ～本館・分館の現状分析～ (平成 31(2019)年2月策定)

今後の松戸市立図書館のあり方 ～本館・分館の現状分析～は、今後、図書館機能や施設整備について検討するにあたり、図書館の機能やサービスといったソフト面だけでなく、施設や設備等のハード面においても判断を求められることが想定されることから、その際の政策的な判断や検討する際の材料となるよう作成されました。

### (1) 今後の図書館機能

今後の図書館機能については、次のように提案されています。

- 思い思いに過ごすことができるだけでなく、互いに交流できる場
- 起業や事業承継をはじめ、子育てや格差解消などの課題解決支援機能も求められる
- 資料の収集・整理・保存・提供を基本的な機能とした上で、課題発見・解決型かつ滞在・交流型の図書館へと、機能を拡張

### (2) 松戸市としての方針

松戸市の方針として、拠点設置の方向性と図書館整備の拠点(案)について次のように提案されています。

| 拠点の分類  | 拠点設定箇所                         | 図書館整備の拠点(案)                      |
|--------|--------------------------------|----------------------------------|
| 広域交流拠点 | 松戸駅周辺                          | 中央館 ● 市内全域                       |
| 交流拠点   | 東松戸駅周辺<br>新松戸駅周辺<br>八柱駅・常盤平駅周辺 | 地域館 { ● 東松戸<br>● 新松戸<br>● 八柱・常盤平 |

#### 《広域交流拠点・交流拠点における図書館機能の充実》

○現在、広域交流拠点である松戸駅周辺に立地する市立図書館「本館」は、蔵書数の増加や機能充実を図り、「中央館」として整備します。  
整備箇所等については、松戸駅周辺整備や新たな図書館中央館整備の検討の中で具体化していきます。

○地域の中核となる分館を「地域館」として位置付け、地域交流機能等を充実し、交流拠点である新松戸駅周辺、東松戸駅周辺に整備します。

(出典:「今後の松戸市立図書館のあり方」より)

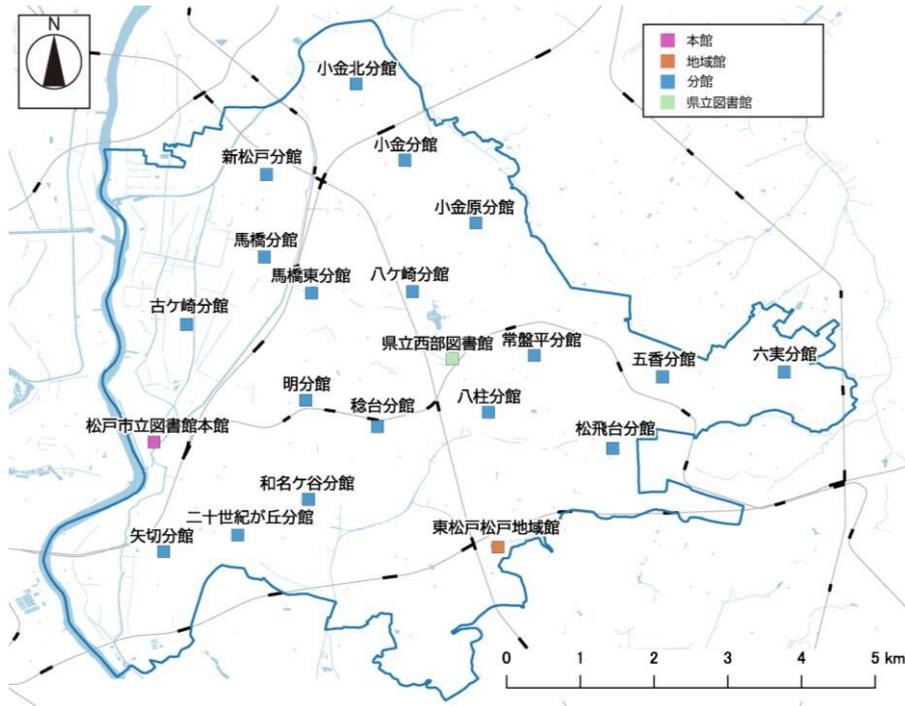
## 第2節 松戸市における文化施設の現状

本施設の検討にあたって、関連する文化施設の現状を説明します。

### 1. 図書館について

#### (1) 図書館(本館・地域館・分館)の立地状況

松戸市の市立図書館は、本館、地域館及び分館で構成されています。



#### (2) 図書館(本館)の施設概要

|              |  |
|--------------|--|
| 所在地          | 松戸2060   |
| 所管課          | 図書館  |
| 施設の主な事業内容    | 図書館管理運営事業<br>市民の学びや暮らしを支えるため、資料の充実を図るとともに、様々なサービスを提供する |
| 運営方法         | 直営   |
| 竣工           | S48 (1973年) 年11月                                       |
| 築年数          | 50年 (2023年時点)  |
| 最寄り駅からのアクセス性 | 松戸駅から徒歩7分  |
| 土地の所有形態      | 市有   |
| 建物の所有形態      | 市有   |
| 敷地面積         | 442.18㎡  |
| 延べ床面積        | 1,881.36㎡  |
| 階数           | 地上5階 地下1階  |

#### (開館時間)

火曜日から金曜日:  
午前9時30分から午後7時  
※子ども図書館は午後5時まで  
土・日・祝日:  
午前9時30分から午後5時



### (3) 図書館(本館・地域館・分館)の現状

#### 1) 老朽化と耐震性について

図書館が建設されてからすでに 50 年が経過し、老朽化も進み耐震性等もなく、構造体新指標の最小 Is 値は0.43となっています。(包帯工法による補強工事済)

| 担当課 | 施設名     | 建築年度 | 構造 | 階数<br>地上地下 | 面積        | 耐震基準 | 耐震化状況 | 耐震性の有無 | 特定建築物 |
|-----|---------|------|----|------------|-----------|------|-------|--------|-------|
| 図書館 | 松戸市立図書館 | S48  | RC | 5/1階       | 1,932.00㎡ | 旧    | 0.43  | 無      | ○     |

#### 2) 蔵書数について

2022 年時点では、松戸市の図書館全体の蔵書冊数は約 63 万冊と、人口 40 万人以上の自治体(政令指定都市及び東京特別区除く)の中で最も少ない状態となっており、平均値である約 114 万冊の約半分しか蔵書がない状況です。

また、松戸市の人口 1 人あたりの平均貸出冊数を示す「貸出数」は、平均値である 4.7 冊より 0.6 冊低くなっています。

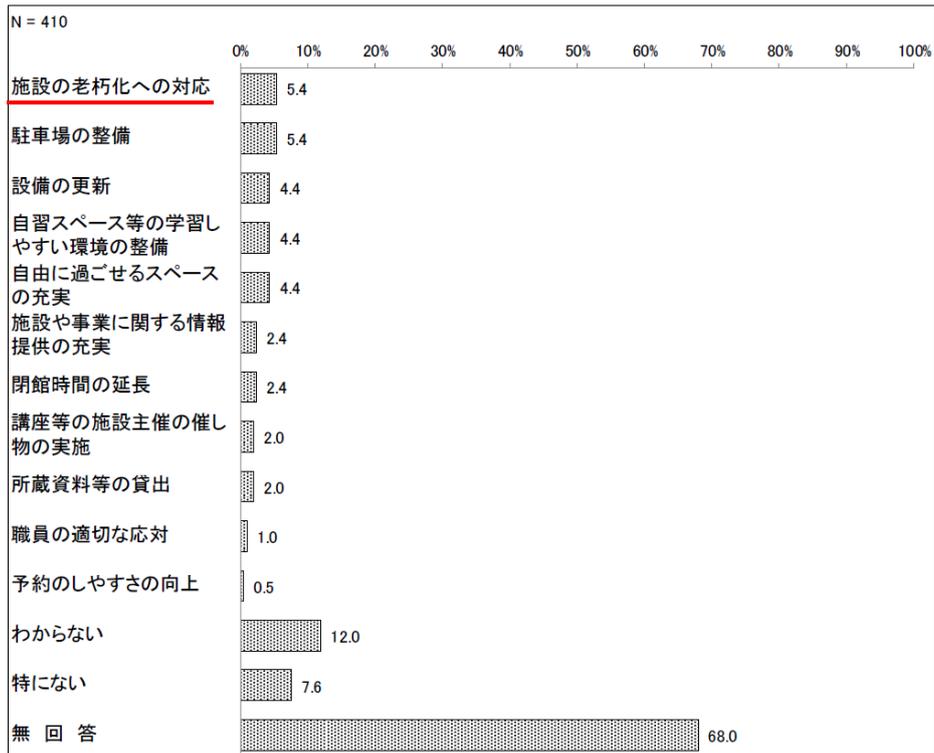
| 番号 | 自治体名 | 人口<br>(千人) | 床面積(㎡) |        | 館数 | 中央館設立 |    | 本館等<br>蔵書(千点) | 蔵書<br>本館蔵書<br>/本館面積 | 蔵書<br>(千点) | 蔵書<br>/人口 | 個人貸出<br>(千点) | 回転数<br>個人貸出 / 蔵書 | 貸出数<br>個人貸出 / 人口 | 備考  |
|----|------|------------|--------|--------|----|-------|----|---------------|---------------------|------------|-----------|--------------|------------------|------------------|-----|
|    |      |            | 本館等    | 総面積    |    | 年     | 月  |               |                     |            |           |              |                  |                  |     |
| 1  | 豊田市  | 422        | 12,567 | 12,921 | 2  | 1999  | 11 | 1,655         | 132                 | 1,684      | 4.0       | 2,859        | 1.7              | 6.8              |     |
| 2  | 金沢市  | 451        | 6,340  | 24,955 | 6  | 1995  | 4  | 730           | 115                 | 1,654      | 3.7       | 2,216        | 1.3              | 4.9              |     |
| 3  | 宇都宮市 | 521        | 4,739  | 18,904 | 5  | 2011  | 1  | 692           | 146                 | 1,657      | 3.2       | 3,514        | 2.1              | 6.7              |     |
| 4  | 長崎市  | 412        | 11,659 | 12,078 | 2  | 2008  | 1  | 1,242         | 107                 | 1,266      | 3.1       | 1,465        | 1.2              | 3.6              |     |
| 5  | 倉敷市  | 482        | 4,868  | 12,883 | 6  | 1983  | 11 | 641           | 132                 | 1,374      | 2.9       | 2,361        | 1.7              | 4.9              |     |
| 6  | 藤沢市  | 439        | 4,726  | 9,864  | 4  | 1986  | 10 | 640           | 135                 | 1,250      | 2.8       | 3,319        | 2.7              | 7.6              |     |
| 7  | 高松市  | 426        | 8,718  | 13,960 | 5  | 1992  | 11 | 766           | 88                  | 1,195      | 2.8       | 2,506        | 2.1              | 5.9              |     |
| 8  | 町田市  | 429        | 5,262  | 11,426 | 8  | 1990  | 11 | 536           | 102                 | 1,182      | 2.8       | 3,191        | 2.7              | 7.4              |     |
| 9  | 市川市  | 492        | 6,411  | 10,735 | 6  | 1994  | 11 | 954           | 149                 | 1,329      | 2.7       | 2,524        | 1.9              | 5.1              | 千葉県 |
| 10 | 姫路市  | 534        | 4,800  | 16,729 | 14 | 1990  | 4  | 551           | 115                 | 1,387      | 2.6       | 1,882        | 1.4              | 3.5              |     |
| 11 | 富山市  | 414        | 4,621  | 13,069 | 25 | 2015  | 8  | 478           | 103                 | 1,044      | 2.5       | 1,689        | 1.6              | 4.1              |     |
| 12 | 船橋市  | 645        | 3,092  | 12,696 | 4  | 2016  | 10 | 376           | 122                 | 1,597      | 2.5       | 2,763        | 1.7              | 4.3              | 千葉県 |
| 13 | 八王子市 | 562        | 5,581  | 10,214 | 4  | 1985  | 3  | 703           | 126                 | 1,384      | 2.5       | 2,248        | 1.6              | 4.0              |     |
| 14 | 福山市  | 467        | 4,813  | 10,355 | 7  | 2008  | 7  | 540           | 112                 | 1,145      | 2.5       | 1,907        | 1.7              | 4.1              |     |
| 15 | 豊中市  | 409        | 3,272  | 13,526 | 9  | 1988  | 6  | 219           | 67                  | 967        | 2.4       | 3,147        | 3.3              | 7.7              |     |
| 16 | 川口市  | 607        | 6,940  | 16,656 | 6  | 2006  | 7  | 595           | 86                  | 1,329      | 2.2       | 2,908        | 2.2              | 4.8              |     |
| 17 | 西宮市  | 484        | 4,682  | 10,358 | 4  | 1985  | 7  | 628           | 134                 | 1,041      | 2.2       | 3,312        | 3.2              | 6.8              |     |
| 18 | 岐阜市  | 407        | 9,210  | 11,813 | 7  | 2015  | 7  | 546           | 59                  | 842        | 2.1       | 1,961        | 2.3              | 4.8              |     |
| 19 | 柏市   | 429        | 2,005  | 5,216  | 18 | 1975  | 10 | 292           | 146                 | 885        | 2.1       | 1,887        | 2.1              | 4.4              | 千葉県 |
| 20 | 東大阪市 | 486        | 2,302  | 4,291  | 3  | 1992  | 6  | 300           | 130                 | 826        | 1.7       | 1,584        | 1.9              | 3.3              |     |
| 21 | 大分市  | 479        | 4,548  | 7,043  | 2  | 2013  | 7  | 809           | 178                 | 809        | 1.7       | 1,413        | 1.7              | 2.9              |     |
| 22 | 宮崎市  | 402        | 6,409  | 8,051  | 2  | 1994  | 5  | 482           | 75                  | 669        | 1.7       | 874          | 1.3              | 2.2              |     |
| 23 | 鹿児島市 | 602        | 5,146  | 7,268  | 2  | 1990  | 8  | 974           | 189                 | 974        | 1.6       | 1,810        | 1.9              | 3.0              |     |
| 24 | 尼崎市  | 463        | 4,728  | 7,205  | 2  | 1990  | 8  | 563           | 119                 | 749        | 1.6       | 1,434        | 1.9              | 3.1              |     |
| 25 | 松山市  | 510        | 5,617  | 8,225  | 4  | 1987  | 4  | 556           | 99                  | 768        | 1.5       | 1,487        | 1.9              | 2.9              |     |
| 26 | 松戸市  | 499        | 1,932  | 5,164  | 20 | 1974  | 2  | 190           | 98                  | 630        | 1.3       | 2,047        | 3.2              | 4.1              | 千葉県 |
|    | 平均   | 480        | 5,576  | 11,369 | 7  | 1,995 | 7  | 641           | 118                 | 1,140      | 2.4       | 2,243        | 2.0              | 4.7              |     |

(出典:人口別市立図書館状況一覧 2022(人口 40 万人以上、政令指定都市、特別区を除く))

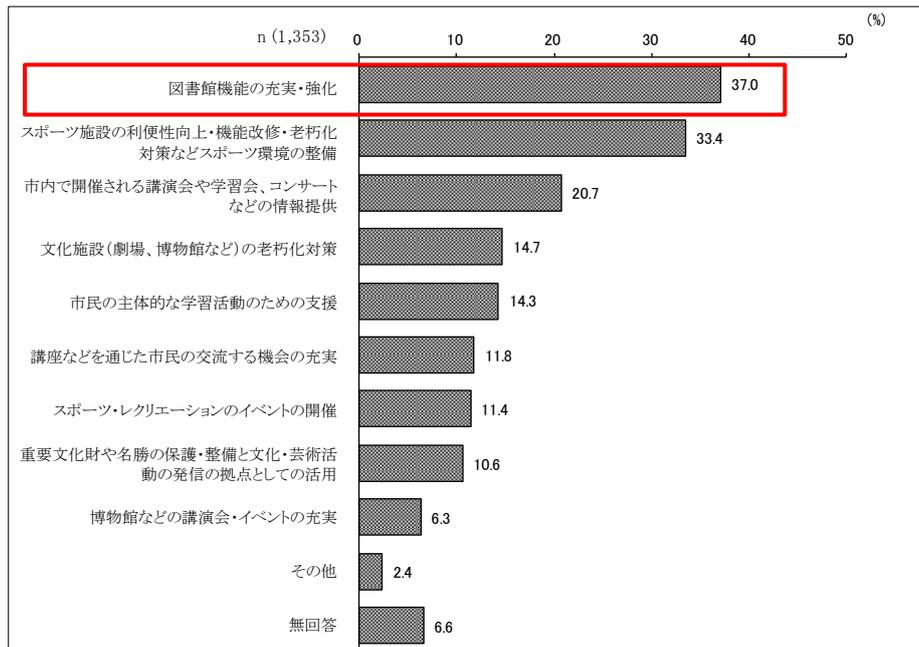
### 3) 図書館に対する要望について

令和 2 年3月に実施された「社会教育に関するアンケート調査」によると、施設について期待することとして、「施設の老朽化への対応」と「駐車場の整備」がそれぞれ 5.4%と高い割合となりました。

また、市民ニーズ調査報告書によると、生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興について今後特に力を入れてほしい取り組みは、「図書館機能の充実・強化」が 37.0%と最も高い割合となりました。



(出典:「社会教育に関するアンケート調査報告書(令和2年3月)」施設について期待することより)



(出典:市民ニーズ調査報告書(令和2年3月)「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」について/今後特に力を入れてほしい取り組み)

## 2. ホール等について

### (1) ホール等の場所

松戸市には市民会館、市民劇場、文化会館(森のホール 21)の3つのホールがあり、施設規模が最も大きい森のホール 21 は大ホールと小ホールを備えています。

市民会館では主に市民を中心とした発表会や音楽会、講演会等が行われており、市民劇場は主に市民の音楽・演劇などの舞台芸術、文化会館(森のホール 21)の大ホールは主にクラシック、アーティストのコンサート、プロの演奏家による演奏会等に使われています。



### (2) ホール等の施設概要

#### 【市民会館】

|              |  |
|--------------|--|
| 所在地          | 松戸1389-1   |
| 所管課          | 社会教育課  |
| 施設の主な事業内容    | 地域コミュニティの場、文化・芸術等生涯学習の普及の場としてのホール、会議室、プラネタリウムを有する。 |
| 運営方法         | 直営   |
| 竣工           | S39 (1964年) 年12月                                   |
| 築年数          | 59年 (2023年時点)                                      |
| 最寄り駅からのアクセス性 | 松戸駅から徒歩7分  |
| 土地の所有形態      | 市有   |
| 建物の所有形態      | 市有   |
| 敷地面積         | 3,217.02㎡  |
| 延べ床面積        | 5,556.87㎡  |
| 階数           | 地上4階 地下1階  |

(開館時間)  
9時から21時まで

(施設概要)  
ホール棟:客席 1,212 席  
1階席から3階席まで内部の階段使って移動するワンスロープ形式のホール  
舞台間口 18m、奥行 12m、高さ 8m  
・第1楽屋 36㎡/第2楽屋 36㎡/第3楽屋 28㎡(10畳)  
・楽屋控室 16㎡/205控室 23㎡  
・浴室

会議室棟:会議室5室  
101室 59㎡、201室・202室 65㎡、301室 182㎡、302室 30.2㎡  
・和室:2室  
203室 17.5畳、204室 12.5畳  
・料理教室:102室 160㎡  
・音楽室:303室 91㎡  
・ながいき室:3室  
304室 32畳、305室 20畳、306室 6畳  
・プラネタリウム:161㎡・定員 80名

### 【市民劇場】

|              |                  |
|--------------|------------------|
| 所在地          | 本町11-6           |
| 所管課          | 社会教育課            |
| 施設の主な事業内容    | 市民の芸術及び文化活動の場    |
| 運営方法         | 指定管理             |
| 竣工           | S56 (1981年) 年 3月 |
| 築年数          | 42年 (2023年時点)    |
| 最寄り駅からのアクセス性 | 松戸駅から徒歩5分        |
| 土地の所有形態      | 市有               |
| 建物の所有形態      | 市有               |
| 敷地面積         | 895.24㎡          |
| 延べ床面積        | 1,698.99㎡        |
| 階数           | 地上3階 地下1階        |

(開館時間)  
9時から21時まで

(施設概要)  
 ・ホール:固定 332 席  
 (1階 264人、2階 68人)  
 他移動席 80 席、車イス用 3 席  
 舞台間口 13m、奥行 8.25m、  
 高さ 7.4m  
 ・楽屋:第一楽屋 37 ㎡、第二楽屋 32 ㎡  
 ・第 1 会議室:27 人収容、39 ㎡  
 ・第 2 会議室:24 人収容、35 ㎡  
 ・第 3 会議室:36 人収容、54 ㎡

※第 2、第 3 会議室の間仕切りを取り外すことにより、60 人収容可能な会議室として利用可

### 【文化会館(森のホール 21)】

|              |                 |
|--------------|-----------------|
| 所在地          | 千駄堀646-4        |
| 所管課          | 社会教育課           |
| 施設の主な事業内容    | 市民の芸術及び文化活動の場   |
| 運営方法         | 指定管理            |
| 竣工           | H5 (1993年) 年 9月 |
| 築年数          | 30年 (2023年時点)   |
| 最寄り駅からのアクセス性 | 八柱駅から徒歩15分      |
| 土地の所有形態      | 市有              |
| 建物の所有形態      | 市有              |
| 敷地面積         | 14,799.51㎡      |
| 延べ床面積        | 29,989.73㎡      |
| 階数           | 地上5階 地下2階       |

(開館時間)  
9時から22時まで

(施設概要)  
 ・大ホール:1,955 席  
 楽屋9室、親子鑑賞室、シャワー室等  
 ・小ホール:516 席  
 楽屋 8 室、親子鑑賞室、シャワー室等  
 ・レセプションホール:  
 大小パーティー最大 500 名(披露宴、講演会等)  
 ・森のスタジオ(リハーサル室 2 室、音楽練習室 2 室、スタジオ)  
 ・大会議室:72 人収容、136 ㎡  
 ・中会議室:18 人収容、52 ㎡  
 ・小会議室:2 室  
 各 18 人収容、40 ㎡  
 ・その他和室、駐車場(地下 1 階・2 階)、こども室、更衣室等

### (3) ホール等の現状

市民会館では主に市民を中心とした発表会や音楽会、講演会等が行われており、市民劇場は主に市民の音楽・演劇などの舞台芸術、森のホール 21 の大ホールは主にクラシックや音楽演奏会に使われています。

#### 1) 市民会館の利用状況について

①部屋別では利用者の活動に合わせ、ホールと会議室の他5つの多様な部屋を設けています。平成 28 年度から令和元年度においては、ホールと会議室が総利用者数の 75%前後となっています。令和元年から令和 2 年度(コロナ禍)においては、総数が 70%減少しており、令和 2 年度ではホール利用よりも会議室利用が上回っています。

②ホール利用目的別では、市民のホールの利用目的が 8 カテゴリーと多岐にわたっています。平成30年度から令和 2 年度の3年間に於いて、音楽、講演会、発表会が総数の 70%を占めています。令和 2 年度における利用全体数は下がっていますが、音楽、講演会、発表会が総数の 75%を占めています。

#### (1)部屋別

| 年度       | 総数      | ホール     | 会議室    | 和室    | 音楽室    | 料理教室  | ながいき室  | プラネタリウム室 |
|----------|---------|---------|--------|-------|--------|-------|--------|----------|
| 平成 28 年度 | 229,531 | 106,924 | 67,195 | 9,876 | 14,948 | 5,005 | 12,575 | 13,008   |
| 29       | 202,501 | 86,644  | 63,699 | 8,917 | 14,054 | 4,838 | 12,480 | 11,869   |
| 30       | 229,666 | 113,181 | 62,686 | 8,775 | 15,090 | 5,158 | 12,460 | 12,316   |
| 令和 元     | 180,275 | 77,744  | 55,646 | 7,921 | 12,429 | 4,980 | 10,764 | 10,791   |
| 2        | 49,418  | 14,657  | 22,473 | 2,607 | 3,078  | 755   | -      | 5,848    |

#### (2)ホール利用目的別

| 年度       | 総数      | 音楽     | 講演会    | 各種行事   | 説明会   | 発表会    | 観劇    | 映画    | 演芸    | その他   |
|----------|---------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 平成 28 年度 | 106,924 | 22,014 | 16,275 | 26,192 | 5,848 | 18,147 | 6,500 | 7,322 | 3,510 | 1,116 |
| 29       | 86,644  | 14,354 | 17,866 | 19,176 | 3,387 | 16,380 | 7,350 | 5,146 | 2,973 | 12    |
| 30       | 113,181 | 26,801 | 30,055 | 2,784  | 4,962 | 28,903 | 6,285 | 9,165 | 4,226 | -     |
| 令和 元     | 77,744  | 11,988 | 24,552 | 4,582  | 3,131 | 18,883 | 7,220 | 5,508 | 1,880 | -     |
| 2        | 14,657  | 2,444  | 4,523  | 880    | 1,200 | 4,010  | 800   | 800   | -     | -     |

(出典:松戸市統計書(令和 5 年)第 16 章教育及び文化/市民会館利用状況より)

#### 2) プラネタリウムの利用状況について

①利用者数は、令和元年度から令和 2 年度(コロナ禍)においては回数が約 20%、人数が約 46%減少していますが、令和 2 年度から 3 年度は回数が約 20%、人数が約 38%増加しています。

| 区分      |    | 令和3年度 | 令和2年度 | 令和元年度  | 平成30年度 | 平成29年度 |
|---------|----|-------|-------|--------|--------|--------|
| プラネタリウム | 回数 | 505   | 406   | 513    | 566    | 579    |
|         | 人数 | 8,118 | 5,848 | 10,791 | 12,316 | 11,869 |

(社会教育課)

(出典:松戸の教育(令和 4 年)社会教育施設利用状況/市民会館より)

②令和元年度から令和2年度(コロナ禍)においては回数が約20%、人数が約46%減少していますが、令和2年度から3年度は回数が約20%、人数が約28%増加しています。令和元年度と令和3年度を比較すると回数は約1.5%、人数は約25%の減少に留まっています。

■平成30年度 星空観望会(毎月1回 土曜日)

季節の代表的な星座、惑星や月などを望遠鏡で観望

(単位:人)

| 開催日    | 内容                 | 大人  | 子供  | 合計  |
|--------|--------------------|-----|-----|-----|
| 4月21日  | 今夜の星空解説 月・金星       | 35  | 31  | 66  |
| 5月19日  | 今夜の星空解説 月・金星・木星    | 32  | 19  | 51  |
| 6月23日  | 今夜の星空解説 月・木星・土星    | 27  | 22  | 49  |
| 7月21日  | 今夜の星空解説 月・木星・土星    | 42  | 39  | 81  |
| 8月18日  | 今夜の星空解説 月・火星       | 41  | 37  | 78  |
| 9月15日  | 今夜の星空解説 火星・土星      | 32  | 25  | 57  |
| 10月13日 | 今夜の星空解説 月・土星・火星    | 34  | 22  | 56  |
| 11月17日 | 今夜の星空解説 月・アンドロメダ銀河 | 41  | 33  | 74  |
| 12月15日 | 今夜の星空解説 ウィルタネン彗星   | 39  | 35  | 74  |
| 1月12日  | 今夜の星空解説 月・すばる      | 27  | 19  | 46  |
| 2月9日   | 今夜の星空解説 月・オリオン大星雲  | 26  | 17  | 43  |
| 3月16日  | 今夜の星空解説 月・春の二重星    | 47  | 30  | 77  |
| 合計     |                    | 423 | 329 | 752 |

(市民会館)

■平成30年度 天文教室

(単位:人)

| 実施日   | 内容               | 大人  | 子供  | 合計  |
|-------|------------------|-----|-----|-----|
| 8月21日 | 夏の天文教室(工作教室・2部制) | 55  | 73  | 128 |
| 8月28日 | 山崎直子宇宙飛行士講演会     | 62  | 69  | 131 |
| 合計    |                  | 117 | 142 | 259 |

(市民会館)

(出典:松戸の教育(平成30年、令和元年)社会教育施設/プラネタリウムイベントより)

③近年(R4~R5)の天文教室は、下表のとおり開催しました。特に松戸市出身の宇宙飛行士である山崎直子氏の講演会には、多くの方から申込をいただいている状況です。

■令和4年度 天文教室

| 実施日   | 内容                               | 参加者  | 備考        |
|-------|----------------------------------|------|-----------|
| 7月29日 | 地球と月のメジャーボックス(工作教室・2部制)          | 94名  |           |
| 11月3日 | 宇宙へ行こう!~有人宇宙開発の今昔~<br>(山崎直子氏講演会) | 120名 | 応募者数は302名 |

■令和5年度 天文教室

| 実施日   | 内容                                      | 参加者  | 備考          |
|-------|---|------|-------------|
| 8月4日  | 地球と月のメジャーボックス&キーホルダー(工作教室・2部制)          | 110名 |             |
| 8月27日 | 山崎直子の宇宙の教室~宇宙飛行士とプラネタリウム~<br>(山崎直子氏講演会) | 745名 | 応募者数は2,444名 |

### 3) 市民劇場の利用状況について

①令和 2～3 年のコロナ禍においては、市民劇場利用状況のホール催し物別で見ると、市民の音楽と大会式典が約半数を占めていることが分かります。(3)会議室催し物別では講座が約 60%を占めています。

#### (1)施設別

| 区分        | 総数     | ホール    | 第1会議室 | 第2会議室 | 第3会議室 |
|-----------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 令和 2 年 件数 | 850    | 121    | 176   | 277   | 276   |
| 人数        | 19,948 | 13,082 | 1,219 | 2,455 | 3,192 |
| 令和 3 年 件数 | 1,166  | 173    | 352   | 329   | 312   |
| 人数        | 22,086 | 14,161 | 2,601 | 2,443 | 2,881 |

#### (2)ホール 催し物別

| 区分        | 総数     | 音楽    | 古典芸能 | バレエ | 舞踏  | 講習会 | 講演会 |
|-----------|--------|-------|------|-----|-----|-----|-----|
| 令和 2 年 件数 | 121    | 27    | 1    | -   | 4   | 2   | -   |
| 人数        | 13,082 | 2,445 | 327  | -   | 280 | 185 | -   |
| 令和 3 年 件数 | 173    | 31    | 1    | -   | 7   | 1   | -   |
| 人数        | 14,161 | 2,023 | 146  | -   | 919 | 165 | -   |

| 区分        | 研修会 | 大会式典  | 総会集会 | 映画  | 演劇<br>人形劇 | その他   |
|-----------|-----|-------|------|-----|-----------|-------|
| 令和 2 年 件数 | 5   | 34    | -    | 3   | 7         | 38    |
| 人数        | 272 | 2,880 | -    | 486 | 768       | 5,439 |
| 令和 3 年 件数 | 1   | 65    | 1    | 3   | 11        | 52    |
| 人数        | 65  | 6,648 | 115  | 172 | 792       | 3,116 |

#### (3)会議室 催し物別

| 区分        | 総数    | 楽屋    | 控室 | リハーサル | 練習 | 会議    | 講座    | その他 |
|-----------|-------|-------|----|-------|----|-------|-------|-----|
| 令和 2 年 件数 | 729   | 64    | -  | -     | -  | 140   | 471   | 54  |
| 人数        | 6,866 | 1,029 | -  | -     | -  | 1,483 | 3,947 | 407 |
| 令和 3 年 件数 | 1,075 | 99    | -  | -     | -  | 193   | 665   | 118 |
| 人数        | 8,704 | 820   | -  | -     | -  | 1,471 | 5,498 | 915 |

注) 会議室は各第1会議室から第3会議室の合算。

(出典:松戸市統計書(令和 3 年)第 16 章教育及び文化/市民劇場利用状況より)

#### 4) 文化会館(森のホール 21)利用状況について

- ① 文化会館(森のホール 21)利用状況(1)部屋別で見ると、リハーサル室と音楽練習室が総件数の約 40%以上を占めていることが分かります。(2)大ホール種目別では、クラシックやポップス等のプロの興行を含む音楽が約 70%を占めており、(3)小ホール種目別では音楽が約 40%以上を占めています。

##### (1)部屋別

| 区分        | 総数      | 大ホール    | 小ホール   | レパジョンホール | 大会議室  |       |
|-----------|---------|---------|--------|----------|-------|-------|
| 令和 2 年 件数 | 1,172   | 77      | 130    | 59       | 123   |       |
| 令和 2 年 人数 | 93,569  | 54,848  | 14,280 | 5,744    | 5,321 |       |
| 令和 3 年 件数 | 2,582   | 163     | 217    | 89       | 136   |       |
| 令和 3 年 人数 | 164,730 | 102,781 | 24,553 | 6,640    | 6,833 |       |
| 区分        | 中会議室    | 小会議室    | 和室     | リハーサル室   | 音楽練習室 | スタジオ  |
| 令和 2 年 件数 | 42      | 157     | 23     | 184      | 313   | 64    |
| 令和 2 年 人数 | 1,463   | 3,369   | 742    | 5,281    | 1,933 | 588   |
| 令和 3 年 件数 | 86      | 295     | 49     | 513      | 851   | 183   |
| 令和 3 年 人数 | 2,104   | 4,612   | 1,024  | 11,335   | 3,482 | 1,366 |

注) 小会議室、リハーサル室、音楽練習室は各2部屋の合算。

##### (2)大ホール 種目別

| 区分        | 総数      | 音楽     | 古典芸能  | バレエ | 舞踏        | 講習会   | 研修会 |
|-----------|---------|--------|-------|-----|-----------|-------|-----|
| 令和 2 年 件数 | 77      | 53     | 2     | -   | 6         | 2     | -   |
| 令和 2 年 人数 | 54,848  | 41,895 | 2,296 | -   | 1,150     | 1,062 | -   |
| 令和 3 年 件数 | 163     | 114    | 2     | -   | 3         | 8     | 2   |
| 令和 3 年 人数 | 102,781 | 86,151 | 1,372 | -   | 675       | 5,423 | 950 |
| 区分        | 講演会     | 大会式典   | 総会集会  | 映画  | 演劇<br>人形劇 | その他   |     |
| 令和 2 年 件数 | 3       | 1      | -     | 1   | 4         | 5     |     |
| 令和 2 年 人数 | 526     | 407    | -     | 413 | 2,360     | 4,739 |     |
| 令和 3 年 件数 | -       | 7      | -     | 9   | 7         | 11    |     |
| 令和 3 年 人数 | -       | 1,970  | -     | 454 | 3,464     | 2,322 |     |

##### (3)小ホール 種目別

| 区分        | 総数     | 音楽     | 古典芸能 | バレエ | 舞踏        | 講習会   | 研修会   |
|-----------|--------|--------|------|-----|-----------|-------|-------|
| 令和 2 年 件数 | 130    | 56     | 2    | -   | 17        | 6     | 18    |
| 令和 2 年 人数 | 14,280 | 7,001  | 238  | -   | 1,924     | 1,249 | 1,587 |
| 令和 3 年 件数 | 217    | 108    | 2    | -   | 21        | 3     | 17    |
| 令和 3 年 人数 | 24,553 | 11,318 | 337  | -   | 3,557     | 736   | 1,900 |
| 区分        | 講演会    | 大会式典   | 総会集会 | 映画  | 演劇<br>人形劇 | その他   |       |
| 令和 2 年 件数 | -      | 16     | -    | 1   | 5         | 9     |       |
| 令和 2 年 人数 | -      | 1,178  | -    | 33  | 616       | 454   |       |
| 令和 3 年 件数 | -      | 44     | -    | 11  | 7         | 4     |       |
| 令和 3 年 人数 | -      | 4,517  | -    | 794 | 1,251     | 143   |       |

(出典:松戸市統計書(令和3年)第16章教育及び文化/森のホール 21 利用状況より)

### 3. 博物館・ギャラリーについて

#### (1) 博物館・ギャラリーの立地状況

松戸市には博物館法に基づく博物館と、戸定歴史館があります。公設の美術館はありませんが、文化芸術作品を展示、発表できるギャラリーがあります。



#### (2) 博物館・ギャラリーの施設概要

【松戸市文化ホール(市民ギャラリー・市民ホール)】

(開館時間)

10時から21時まで

|              |                            |
|--------------|----------------------------|
| 所在地          | 松戸市松戸1307番地の1<br>松戸ビルヂング4階 |
| 所管課          | 社会教育課                      |
| 施設の主な事業内容    | 絵画、書道、写真、彫刻など展示作品<br>の発表の場 |
| 運営方法         | 直営                         |
| 開館           | S49 (1974年) 年              |
| 築年数          | -                          |
| 最寄り駅からのアクセス性 | 松戸駅から徒歩5分                  |
| 土地の所有形態      | -                          |
| 建物の所有形態      | 区分所有                       |
| 敷地面積         | -                          |
| ホール+ギャラリー面積  | 約750㎡                      |
| 階数           | -                          |

(施設概要・利用料金)

- ・市民ホール(300㎡)  
10時～18時:18,480円  
10時～21時:25,410円
- ・市民ギャラリー1(150㎡)  
10時～18時:9,200円  
10時～21時:12,640円
- ・市民ギャラリー2(150㎡)  
10時～18時:9,200円  
10時～21時:12,650円
- ・市民ギャラリー3(150㎡)  
10時～18時:9,200円  
10時～21時:12,650円

### 【松戸市立博物館】

|              |   |
|--------------|---|
| 所在地          | 千駄堀671  |
| 所管課          | 文化保存活用課（博物館）  |
| 施設の主な事業内容    | 博物館資料を収集・保存し、展示する<br>博物館資料に関する調査研究を行う<br>博物館資料に関する講演会、講習会、<br>研究会等を開催する |
| 運営方法         | 直営  |
| 竣工           | H4（1992年）年6月  |
| 築年数          | 31年（2023年時点）  |
| 最寄り駅からのアクセス性 | 八柱、新八柱駅から徒歩15分  |
| 土地の所有形態      | 市有  |
| 建物の所有形態      | 市有  |
| 敷地面積         | 7,795.81㎡   |
| 延べ床面積        | 5,446.73㎡   |
| 階数           | 地上2階 地下1階   |

（開館時間）  
9時30分から17時まで  
入館は16時30分

（利用料金）  
・一般：310円（個人）  
          :250円（団体）  
・高校生、大学生：150円（個人）  
                      :100円（団体）  
・中学生以下：無料

### 【戸定歴史館】

|              |                 |
|--------------|-----------------|
| 所在地          | 松戸714-1         |
| 所管課          | 文化財保存活用課（戸定歴史館） |
| 施設の主な事業内容    | 歴史文化施設としての展示業務等 |
| 運営方法         | 直営              |
| 竣工           | H3（1991年）年3月    |
| 築年数          | 32年（2023年時点）    |
| 最寄り駅からのアクセス性 | 松戸駅から徒歩10分      |
| 土地の所有形態      | 市有              |
| 建物の所有形態      | 市有              |
| 敷地面積         | 1,851.57㎡       |
| 延べ床面積        | 489.17㎡         |
| 階数           | 地上2階            |

（開館時間）  
9時から17時まで

（利用料金）  
・戸定邸入館料（団体は20名以上）  
  一般：250円（個人）  
          200円（団体）  
  高校生・大学生：100円（個人）  
                      80円（団体）  
・戸定歴史館入館料（団体は20名以上）  
  一般：150円（個人）  
          120円（団体）  
  高校生・大学生：100円（個人）  
                      80円（団体）  
・共通入館料（団体は20名以上）  
  一般：320円（個人）  
          250円（団体）  
  高校生・大学生：160円（個人）  
                      120円（団体）

### (3) 所蔵美術コレクションの現状

#### 1) 松戸市の美術コレクションについて

①松戸市では地域に関連する美術作品と資料を中心とした美術コレクションを 1,665 点所蔵しており、展覧会などの機会に市民に公開をしてきました。所蔵している作品の内訳は、洋画 443 点・日本画 6 点・版画 400 点・彫刻 20 点・工芸 50 点・グラフィック 516 点・インテリア 44 点・図案 62 点・ドローイング 12 点・水彩 7 点・写真 78 点・その他作品 27 点となっています。代表的な所蔵作品としては、次のような作品があります。

#### ●代表的な収蔵作品

|        |            |                |             |
|--------|------------|----------------|-------------|
| 洋画     | 田中寅三       | 〈温室〉           | 1913 年      |
|        | 板倉鼎        | 〈黒椅子による女〉      | 1928 年      |
|        | 板倉須美子      | 〈午後ベル・ホノルル 12〉 | 1927-1928 年 |
|        | 松岡壽        | 〈本を読む少女、弘子像〉   | 1936 年      |
|        | 長田国夫       | 〈葱畑〉           | 1983 年      |
| 版画     | 奥山儀八郎      | 〈豆売りの老人〉       | 1934 年      |
|        |            | 〈矢切の渡し雪中〉      | 1972 年      |
| 彫刻     | 寺畑助之丞      | 〈母と子〉          | 1937 年      |
| 工芸     | 豊田勝秋       | 〈春日遅々〉         | 1927 年      |
|        | 宮之原謙       | 〈釉彩ゴルフ皿〉       | 1939 年      |
| グラフィック | 奥山儀八郎      | 〈ニツケ夏服地〉       | 1937 年      |
|        | 大橋正        | 〈明治キャラメル〉      | 1957 年      |
| インテリア  | 森谷延雄       | 〈側書架〉          | 1927 年      |
|        | 剣持勇デザイン研究所 | 〈柏戸椅子〉         | 1961 年      |
| 図案     | 鈴木豊次郎      | 〈白象行タペストリー図案〉  | 1925 年      |

(出典:松戸市教育委員会文化財保存活用課資料より)

②松戸市における所蔵品の貸し出し実績としては、令和以降で所蔵作品 185 点、資料 51 点(令和6年貸出予定を含む)を全国の美術館等に貸し出し、展示されている実績があり、外部からは高く評価されています。また、美術品専用の収蔵施設を有していないため、これらコレクションは市内文化施設や民間の倉庫等に分散して収蔵されています。

| 年              | 貸出点数             | 貸出品、貸出先  |
|----------------|------------------|--|
| 令和元年           | 作品 9 点、資料 5 点    | (例)豊田勝秋「春日遅々」(工芸) 貸出先:東京都庭園美術館<br>(例)松岡壽「スケッチブック」(洋画)<br>貸出先:東京ステーションギャラリー                   |
| 令和 2 年         | 作品 1 点           | (例)平和記念東京博覧会 動力館・機械館、池塔模型(1/250)<br>(資料) 貸出先:パナソニック汐留美術館                                     |
| 令和 4 年         | 作品 7 点 資料 3 点    | (例)板倉鼎「石原先生保田の家」(洋画)<br>貸出先:鋸南町歴史民俗資料館<br>森谷延雄「側書架」(インテリア) 貸出先:東京都庭園美術館、<br>豊田市美術館、島根県立石見美術館 |
| 令和 5 年         | 作品 7 点           | (例)田中寅三「男の肖像」(洋画) 貸出先:和歌山県立近代美術館   |
| 令和 6 年<br>(予定) | 作品 161 点、資料 43 点 | 例)板倉鼎「赤衣の女」(洋画) 貸出先:千葉市美術館   |

(出典:松戸市教育委員会文化財保存活用課資料より)

### ●主な美術品



画家の像(板倉鼎)

(出典:松戸市デジタル美術館)



藤丸椅子 C-315S(剣持勇)

(出典:松戸市デジタル美術館)

③松戸市では平成 27 年から森のホール 21 エントランスホールで、松戸市在住在勤の美術家を紹介する「松戸の作家の個展」を、年に 4 回開催しています。

また、教育委員会が所蔵している美術コレクションについては、平成6年から市内の文化施設を会場に、近年では2年に1回のペースで展覧会を行っており、現在までに博物館企画展示室で 16 回、戸定歴史館で 5 回、その 8 回、計 29 回開催しました。

| 年度  | 展覧会名   | 会期                                     | 会場                      |
|-----|--|--|-------------------------|
| 平成6 | 松戸に根をおろした白馬会の画家 田中寅三展  | 平成07年2月25日～3月26日                       | 博物館                     |
| 7   | デザインの揺籃時代展—東京高等工芸学校の歩み[1]—   | 平成08年1月14日～3月24日                       | 博物館                     |
| 8   | 松戸市所蔵美術品展  | 平成09年1月11日～3月2日                        | 博物館                     |
| 9   | 松戸市所蔵美術品展  | 平成09年10月25日～11月24日                     | 戸定歴史館                   |
| 9   | 視覚の昭和・1930～40年代展—東京高等工芸学校のあゆみ[2]—  | 平成10年1月15日～2月8日（前期）、<br>2月11日～3月1日（後期） | 博物館                     |
| 11  | 創造と伝統の木版画家 奥山儀八郎展  | 平成11年8月1日～9月23日                        | 博物館                     |
| 12  | デザインにっぽんの水脈—東京高等工芸学校の歩み [3] —  | 平成12年8月12日～9月24日                       | 博物館                     |
| 13  | 松岡壽とその時代展  | 平成14年3月2日～4月7日                         | 戸定歴史館                   |
| 14  | 暮らしを彩ったグラフィックデザイナーの60年 大橋正展  | 平成14年8月31日～9月29日                       | 博物館                     |
| 16  | ジャパニーズ・モダン 剣持勇とその世界  | 平成17年1月22日～2月20日                       | 博物館                     |
| 17  | 閃きと汗 エジソン展   | 平成17年10月29日～11月23日                     | アートスポットまつど              |
| 17  | 昭和初期彫刻の鬼才たち 寺畑助之丞と構造社展   | 平成18年1月28日～2月26日                       | 博物館                     |
| 18  | ヒグラシ・ワンダーワールド 日暮修一の世界展   | 平成18年4月29日～5月28日                       | 松戸市文化ホール、<br>アートスポットまつど |
| 19  | 松戸のたからもの 松戸市新収蔵美術品展  | 平成20年1月26日～3月9日                        | 博物館                     |
| 20  | 結成80周年 型而工房展—所蔵品による企画展示  | 平成20年11月4日～11月23日                      | 文化ホール（市民ホール）            |
| 21  | 庭園の記憶—与謝野晶子の「松戸の丘」と園芸学校の絵画—  | 平成21年11月21日～12月23日                     | 戸定歴史館                   |
| 21  | 躍動する魂のきらめき 日本の表現主義展  | 平成21年12月8日～平成22年1月24日                  | 博物館                     |
| 23  | 松戸の美術100年史展  | 平成23年10月8日～11月27日                      | 博物館、21世紀の森と広場           |
| 25  | 松戸のたからもの 奥山儀八郎の版画展   | 平成26年1月8日～2月23日                        | 戸定歴史館                   |
| 25  | 江戸木版画展 北斎・広重の浮世絵復刻と奥山義人の東京スカイツリー「茜さす」  | 平成26年1月8日～2月11日                        | アートスポットまつど              |
| 27  | よみがえる画家 板倉鼎・須美子展   | 平成27年10月10日～11月29日                     | 博物館                     |
| 28  | 明治21年の佐竹永湖とその周辺 松戸神社神楽殿の絵画と修復展   | 平成29年1月21日～3月5日                        | 戸定歴史館                   |
| 29  | よみがえる画家 板倉鼎・須美子展（特別協力）   | 平成29年4月8日～6月4日                         | 目黒区美術館                  |
| 30  | 松戸ゆかりの美術展—その潜在力—<br>Ⅰ 相模台の記憶 松戸にあった千葉大学工学部のデザインと美術—<br>前身の東京高等工芸学校時代から—<br>Ⅱ 利根川に魅せられて—松戸の写真家、及川修次の仕事— | 平成30年8月4日～9月2日                         | 博物館                     |
| 30  | フジタとイタクラ エコール・ド・パリの画家、藤田嗣治と板倉鼎・須美子   | 平成31年1月16日～3月16日                       | 聖徳博物館                   |
| 令和2 | 松戸のたからもの 松戸市の美術コレクション  | 令和2年7月23日～8月30日                        | 博物館                     |
| 4   | 松戸のたからもの 松戸市の美術コレクション  | 令和4年9月23日～11月6日                        | 博物館                     |

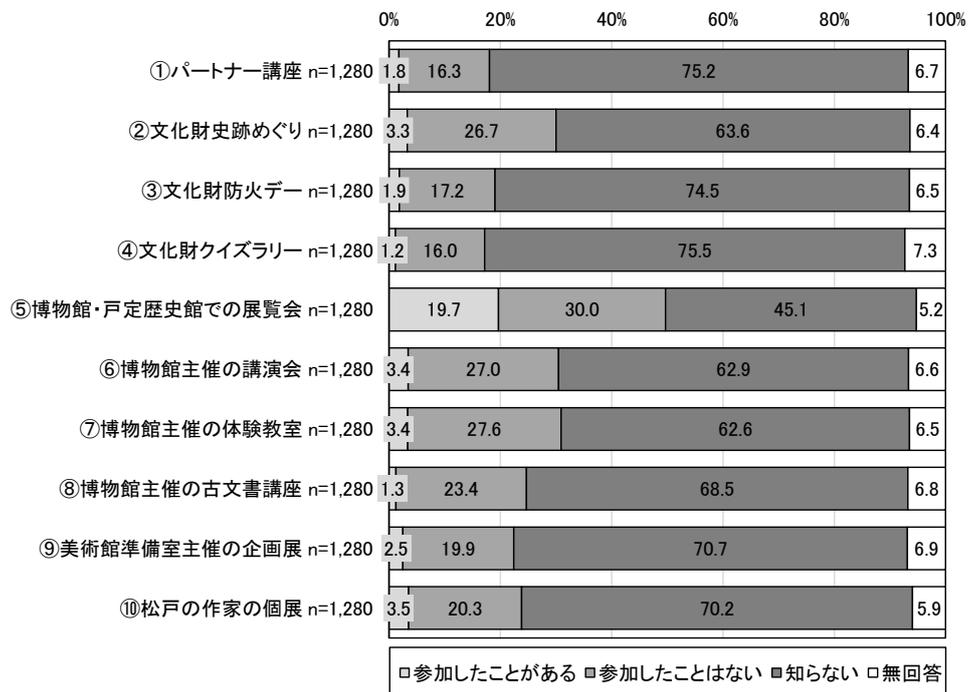
（出典：松戸市教育委員会文化財保存活用課資料より）

## 2) 松戸市における所蔵品の取り組みの課題について

①平成7年から現在まで、松戸市主催の展覧会を計27回開催しています。

しかしながら充実したコレクションに対し、活用の機会は不十分であり、令和3年に実施した市民アンケートでは、美術館準備室主催の企画展に「参加したことがある」が2.5%、「参加したことない・知らない」が90%以上を占めています。

問8 市が行っている①～⑩の事業について、参加したことがあるものは感想から、知っているが参加したことがないものは理由から選んでください。また、知らない場合は知らないを選んでください。(事業毎に1つ)



(出典:文化財保存活用地域計画②文化財に関する啓発普及事業についてより)



## 2. 主要施設

松戸駅周辺の主要施設は以下のとおりです。

### ① 公共施設

- ・ 官公庁等:松戸市役所、松戸税務署、千葉地方法務局松戸支局、松戸市パスポートセンター、千葉県東葛飾合同庁舎
- ・ 図書館:松戸市立図書館
- ・ 文化施設:松戸市民劇場、松戸市民会館、松戸市文化ホール

### ② 文教施設

- ・ 小学校:松戸市立相模台小学校、松戸市立中部小学校
- ・ 中学校:松戸市立第一中学校
- ・ 高校:—
- ・ 大学:聖徳大学(私立)、千葉大学(国立)
- ・ 戸定歴史館

### ③ 商業施設

- ・ プラーレ松戸(店舗面積:27,575 m<sup>2</sup>、開業日:1980年10月)
- ・ キテミテマツド(店舗面積:62,181 m<sup>2</sup>、開業日:2019年5月)
- ・ アトレ松戸(店舗面積:6,673 m<sup>2</sup>、開業日:1977年4月)

※参照(店舗面積・開業日)一般社団法人 日本ショッピングセンター協会(全国都道府県別 SC 一覧)

### ④ 公園

- ・ 街区公園:松戸西口公園、相模台公園など
- ・ 地区公園:松戸中央公園
- ・ 歴史公園:戸定が丘歴史公園

### ⑤ その他

- ・ 坂川沿い:坂川ひろば、春雨橋親水広場など
- ・ アーティストインレジデンス:PARADISE AIR



## 第2章 | 文化複合施設の事例分析

### 第1節 図書館を併設する文化複合施設のポジショニング

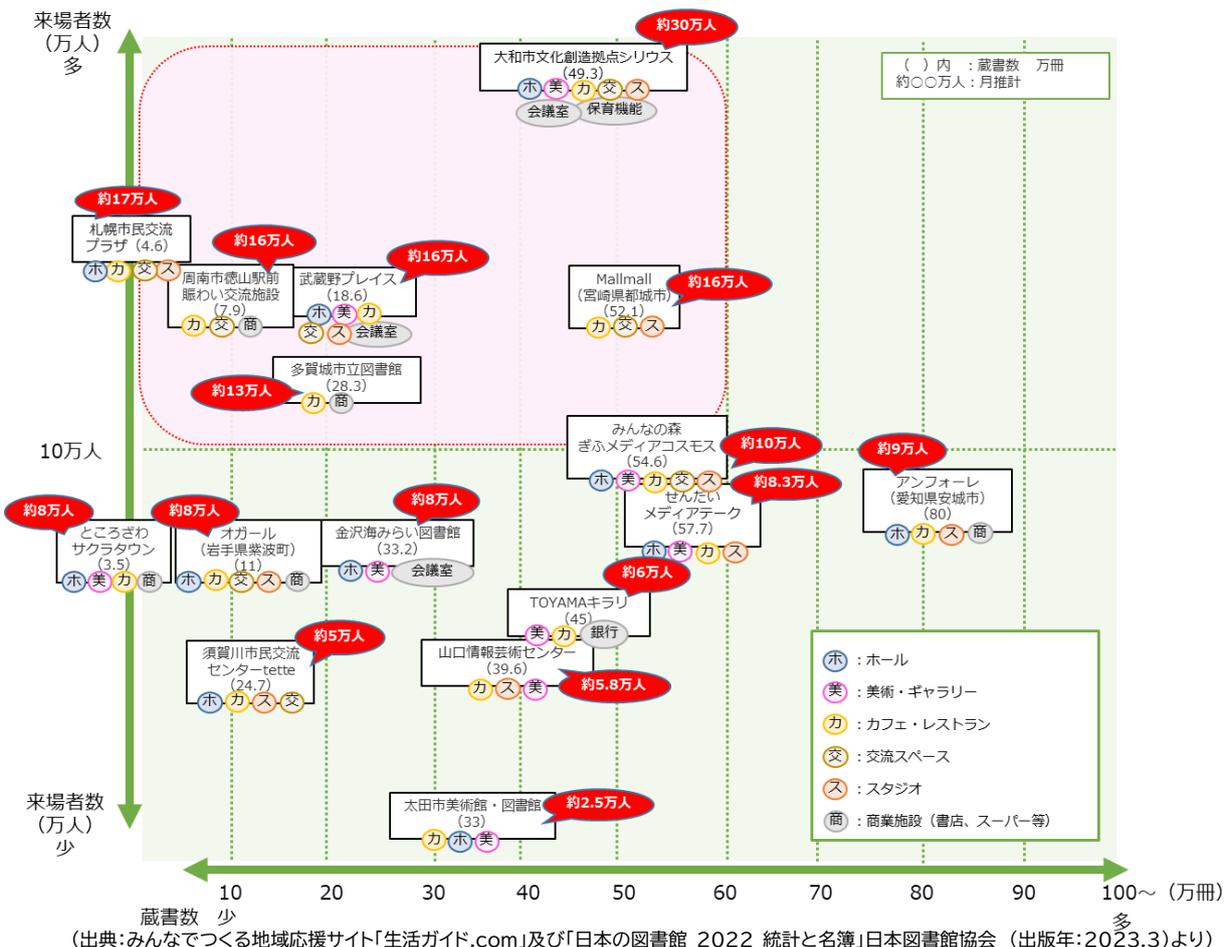
本施設の目指す方向性である、図書館を中核もしくは併設する文化複合施設の全国における事例を収集・分析しました。

文化複合施設における来場者数と、図書館部分の蔵書数や延べ床面積とは相関関係が見られず、文化複合施設としてどのような機能を併設しているかなど、他の要因も影響していることが示唆されました。

#### 1. 文化複合施設の入場者数と図書館の蔵書数の関係

文化複合施設における図書館部分の蔵書数と文化複合施設全体の1カ月当たりの来場者数の関係を見てみると、1カ月当たりの来場者数が10万人を超える図書館の蔵書数は約4.5万冊から約50万冊程度となっており、図書館部分の蔵書数と文化複合施設全体の来場者数に相関関係は見られませんでした。最も来場者数が多い「大和市文化創造拠点シリウス」の蔵書数は49.3万冊、最も蔵書数が多い愛知県安城市の「アンフォーレ」は来場者数が約9万人となっています。

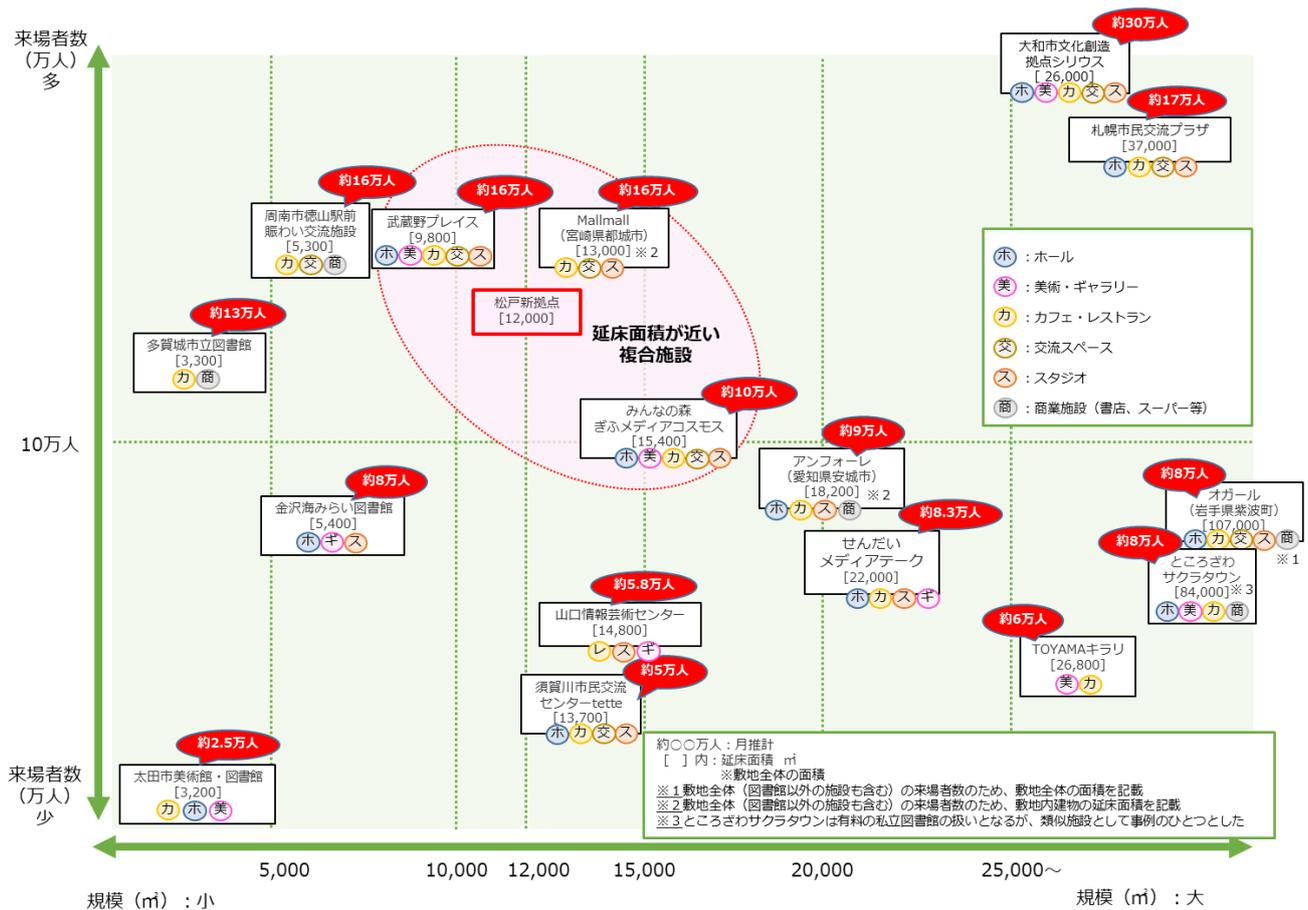
また、来場者数が月10万人を超える文化複合施設には、「カフェ」と「交流スペース」を併設している事例が多いです。



## 2. 文化複合施設の来場者数と延床面積関係

図書館を併設する文化複合施設の延べ床面積(※)と来場者数の関係を見てみると、1カ月当たりの来場者数が10万人を超える文化複合施設において、延べ床面積は5000㎡以下の施設から25,000㎡以上の施設までとなり、文化複合施設の延べ床面積の広さと来場者数の多さは必ずしも比例していないことが分かりました。

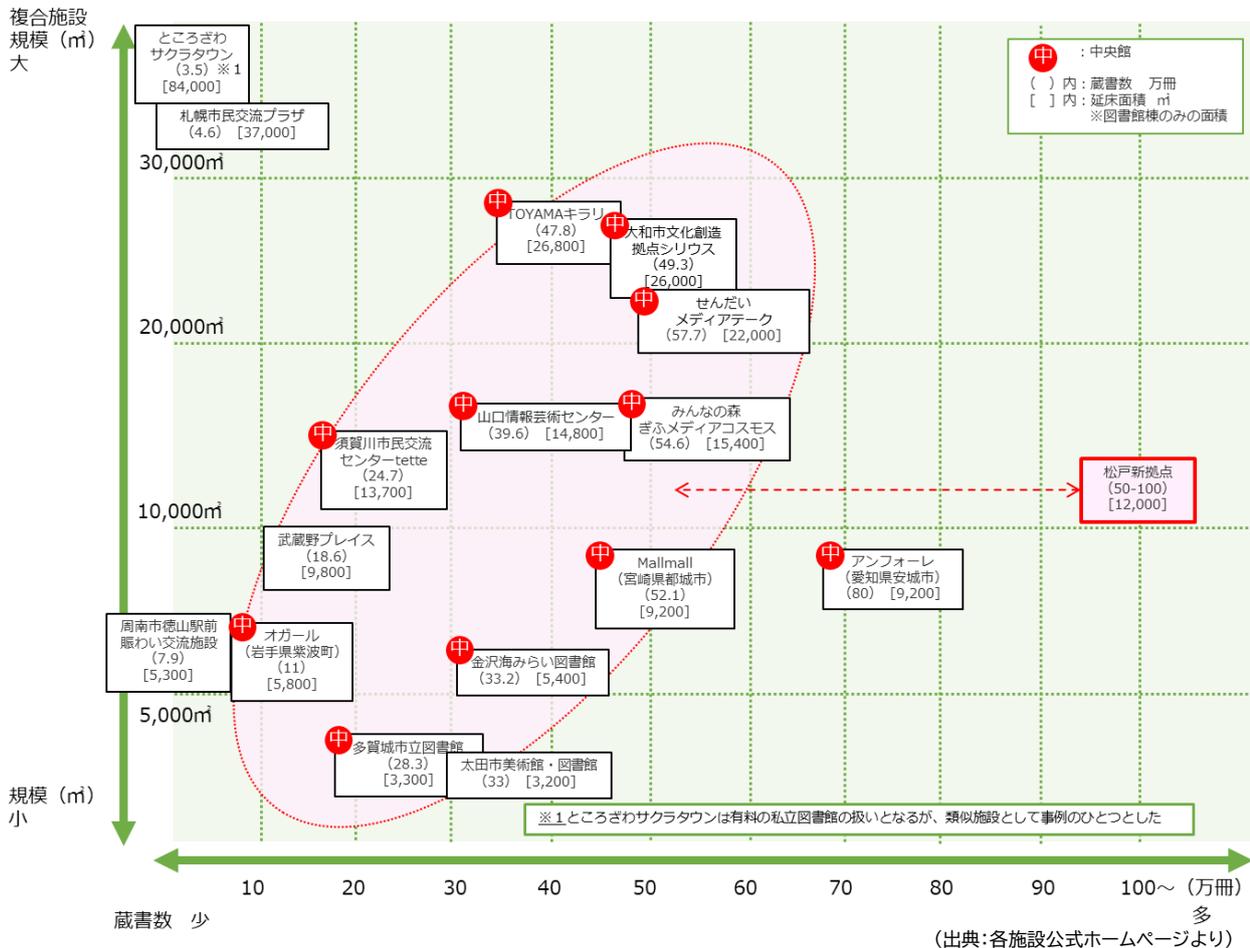
※事例分析を行うにあたり、検討の前提条件(序章第2節)より文化複合施設の延床面積を仮に12,000㎡としました。



(出典:各施設公式ホームページより)

### 3. 文化複合施設の延床面積と図書館の蔵書数の関係

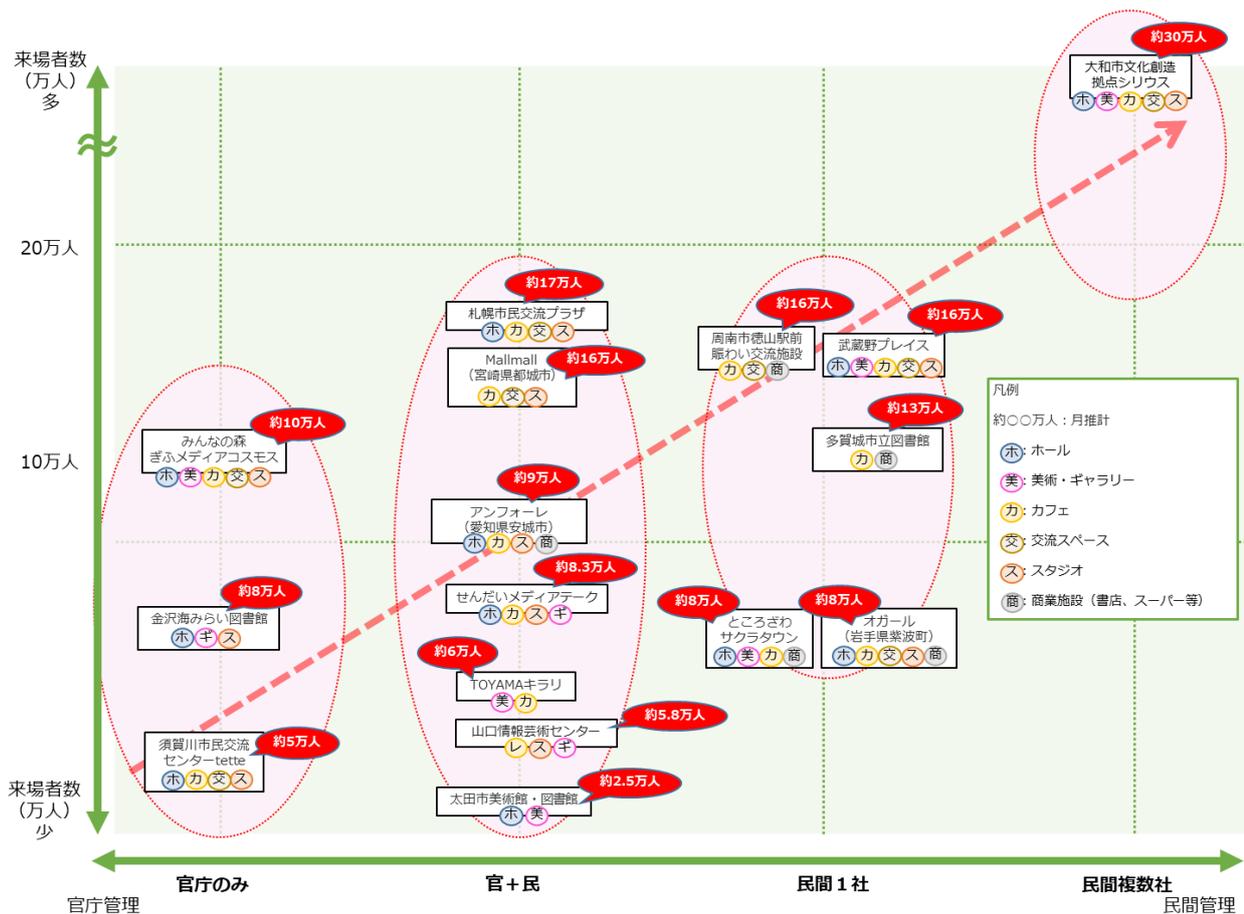
図書館を併設する文化複合施設において、図書館の蔵書数と文化複合施設の延べ床面積の関係をしてみると、蔵書数と文化複合施設の延べ床面積には、弱い相関関係がみられました。また、今回ピックアップした文化複合施設の事例の中では自治体規模(P.34 参照)と中央館か分館かの違いにより、蔵書数が10万冊から80万冊と大きく差が出ました。



## 4. 図書館併設の文化複合施設の運営形態

図書館を併設する文化複合施設の運営形態を見てみると、公共のみによる管理運営に比べ、民間企業が管理運営に携わる文化複合施設が増えている傾向にあります。

民間企業が管理運営に携わる場合や民間合同企業による管理運営方式では、民間の運営ノウハウの活用を通じて、様々な機能を提供することにより、多くの来場者を集客している施設もありました。



(出典:各施設公式ホームページより)

【参考】施設が所在する自治体の人口・財政状況（人口多い順）

| 施設名※ <sup>1</sup> | 所在地  | 人口(人)               | 財政状況※ <sup>2</sup> |           |
|-------------------|------|---------------------|--------------------|-----------|
|                   |      |                     | 歳入(百万)             | 歳出(百万)    |
| 札幌市民交流プラザ         | 札幌市  | 1,967,437<br>(R6.2) | 1,295,698          | 1,281,258 |
| せんだいメディアテーク       | 仙台市  | 1,097,032<br>(R6.2) | 636,972            | 626,497   |
| 金沢海みらい図書館         | 金沢市  | 456,973<br>(R6.2)   | 221,365            | 212,893   |
| TOYAMA キラリ        | 富山市  | 405,853<br>(R6.2)   | 198,981            | 193,502   |
| みんなの森 ぎふメディアコスモス  | 岐阜市  | 400,470<br>(R6.3)   | 202,888            | 193,507   |
| 大和市文化創造拠点シリウス     | 大和市  | 243,551<br>(R6.2)   | 93,073             | 88,122    |
| 太田市美術館・図書館        | 太田市  | 222,556<br>(R6.1)   | 92,127             | 88,351    |
| 山口情報芸術センター        | 山口市  | 190,588<br>(R6.2)   | 95,233             | 93,707    |
| アンフォーレ            | 安城市  | 188,372<br>(R6.2)   | 79,558             | 74,125    |
| Mallmall          | 都城市  | 158,816<br>(R6.3)   | 125,234            | 121,907   |
| 武蔵野プレイス           | 武蔵野市 | 147,754<br>(R6.2)   | 80,799             | 76,957    |
| 周南市徳山駅前賑わい交流施設    | 周南市  | 136,056<br>(R6.1)   | 77,407             | 73,342    |
| 須賀川市民交流センターtette  | 須賀川市 | 72,771<br>(R6.2)    | 42,044             | 40,941    |
| 多賀城市立図書館          | 多賀城市 | 62,085<br>(R6.2)    | 28,862             | 27,563    |
| オガール              | 紫波町  | 32,873<br>(R6.1)    | 16,978             | 16,619    |
| 【参考】松戸市立図書館       | 松戸市  | 497,415<br>(R6.2)   | 194,271            | 184,415   |

※1 公設図書館(市区町村)のみ

※2 令和3年度市町村別決算状況調より

## 第2節 ホールのポジショニング

本施設のホールが目指す方向性の参考とするため、文化複合施設に含まれるホール及び、常磐線沿線に立地しているホールの事例を収集・分析しました。

ホールの規模とその用途の関係をしてみると、座席数 1,000 席未満のホールは主に市民の発表会や学生の演奏会に利用されており、座席数 1,000 席以上のホールになると、アーティストのコンサートやプロの演奏家の演奏会等に利用されています。

また、文化複合施設に含まれるホール規模についてしてみると、ホールだけの施設に比べ規模が小さくなっています。

### 1. 複合施設におけるホール規模について

本施設のホールが目指す方向性の参考とするため、類似の施設として図書館と複合しているホール及び、常磐線沿線に立地している主なホールの規模・用途を整理しました。

図書館と複合しているホールの規模については、大和市文化創造拠点シリウスが 1,000 席以上でプロの演奏家によるコンサートに使われています。それ以外の3つのホールは 150～300 席未満の規模で、講演会や小規模なコンサート等に使われています。

また、常磐線沿線に立地している主なホールの規模を見ると、300～500 席程度の小規模なホールから、1,000 席程度のホールが見られました。

松戸市内の既存ホールについては、松戸市民会館及び森のホール 21 が 1,000 席を超える規模となっており、アーティストのコンサートやプロの演奏家による演奏会等に利用される規模のホールは充実しています。

【図書館と複合しているホール】

| 施設名              | ホール名    | 座席数        | 使用用途                           |
|------------------|---------|------------|--------------------------------|
| 大和市文化創造拠点シリウス    | メインホール  | 1007席      | ピアノコンサート（プロ）、ユースウィンドオーケストラ、演奏会 |
|                  | サブホール   | 272席       | ダンスパーティー、落語大会                  |
| 金沢海みらい図書館        | 交流ホール   | 200～250席程度 | 映画鑑賞会、朗読会                      |
| みんなの森 ぎふメディアコスモス | みんなのホール | 230席       | 講演会、アンサンブルコンサート                |
| 武蔵野プレイス          | フォーラム   | 150席       | 講演会                            |

【常磐線沿線の主なホール】

| 市・区  | 施設名             | ホール名      | 座席数   | 使用用途                            |
|------|-----------------|-----------|-------|---------------------------------|
| 葛飾区  | かつしかシンフォニーヒルズ   | モーツァルトホール | 1318席 | コンサートツアー、定期演奏会（プロ）              |
|      |                 | アイリスホール   | 298席  | ピアノ・ジャズコンサート（プロ）、定期演奏会（プロ）、民謡大会 |
|      | かめありリリオホール      | リリオホール    | 640席  | 舞台、演歌ライブ、落語                     |
| 松戸市  | 文化会館（森のホール21）   | 大ホール      | 1955席 | コンサートツアー、定期演奏会（プロ）              |
|      |                 | 小ホール      | 516席  | ピアノ演奏会、歌謡祭                      |
|      | 松戸市民会館          | ホール       | 1212席 | 舞台、歌謡祭、舞踏会                      |
|      | 松戸市民劇場          | ホール       | 332席  | ピアノ発表会、コンサート                    |
| 柏市   | 沼南近隣センターひまわりプラザ | 大ホール      | 528席  | 市民祭り、市民文化祭、セミナー                 |
|      |                 | 大ホール      | 1338席 | 定期演奏会、映画鑑賞会、落語（プロ）              |
|      | 小ホール            | 300席      |       |                                 |
|      | さわやか千葉県民プラザ     | ホール       | 473席  | 地域文化祭                           |
|      | アミューゼ柏          | クリスタルホール  | 400席  | ピアノコンサート（プロ）、民謡大会               |
| 我孫子市 | 千葉県福祉ふれあいプラザ    | ふれあいホール   | 551席  | 定期演奏会、ダンスパーティー                  |
| 取手市  | 取手市市民会館         | ホール       | 995席  | コンサート（プロ）、ジャズ演奏会、落語             |

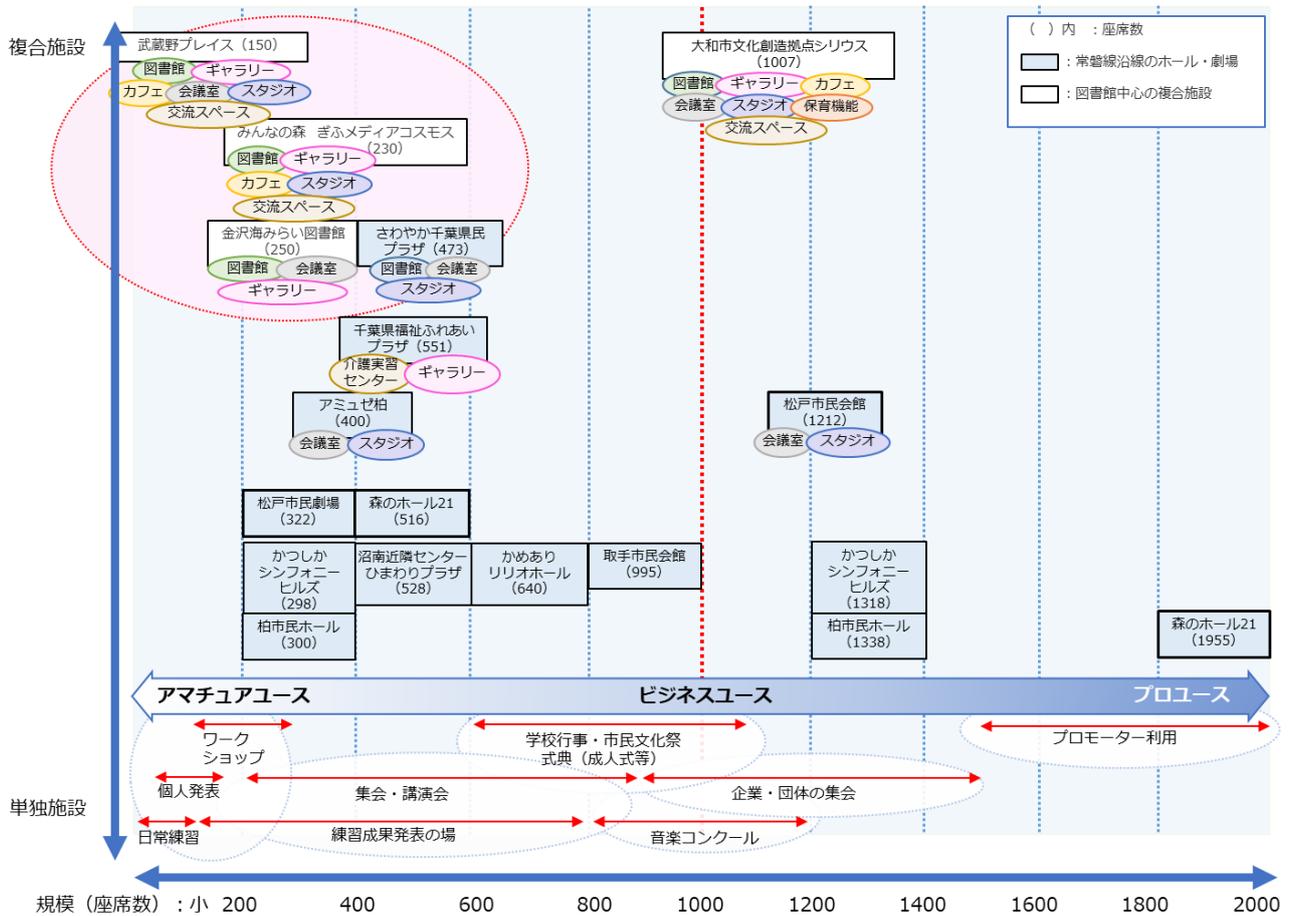
（出典：各施設公式ホームページより）

## 2. ホールの規模別用途

ホールの規模別に用途を見てみると、座席数 1,000 席未満のホールは主に市民の発表会や学生の演奏会に利用されている一方、座席数 1,000 席以上のホールになると、アーティストのコンサートやプロの演奏家の演奏会等の興行に利用されています。

また、文化複合施設に含まれるホールは、ホールのみの施設に比べて、規模が小さくなる傾向がありました。

松戸市内のホールについては、松戸市民会館及び森のホール 21 が 1,000 席を超える規模となっており、アーティストのコンサートやプロの演奏家の演奏会等に利用される規模の大きなホールを有しています。



(出典:各施設公式ホームページより)

【参考】施設が所在する自治体の人口・財政状況（人口多い順）

| 施設名※ <sup>1</sup>                  | 所在地  | 人口(人)             | 財政状況※ <sup>2</sup> |         |
|------------------------------------|------|-------------------|--------------------|---------|
|                                    |      |                   | 歳入(百万)             | 歳出(百万)  |
| かつしかシンフォニーヒルズ<br>かめありリリオホール        | 葛飾区  | 467,000<br>(R6.2) | 238,375            | 221,692 |
| 金沢海みらい図書館                          | 金沢市  | 456,973<br>(R6.2) | 221,365            | 212,893 |
| アミュゼ柏<br>柏市民ホール<br>沼南近隣センターひまわりプラザ | 柏市   | 434,221<br>(R6.2) | 161,481            | 153,273 |
| みんなの森 ぎふメディアコスモス                   | 岐阜市  | 400,470<br>(R6.3) | 202,888            | 193,507 |
| 大和市文化創造拠点シリウス                      | 大和市  | 243,551<br>(R6.2) | 93,073             | 88,122  |
| 武蔵野プレイス                            | 武蔵野市 | 147,754<br>(R6.2) | 80,799             | 76,957  |
| 【参考】市民会館、市民劇場、<br>文化会館(森のホール21)    | 松戸市  | 497,415<br>(R6.2) | 194,271            | 184,415 |

※1 公設ホール(市区町村)のみ

※2 令和3年度市町村別決算状況調より

### 第3節 美術館・ギャラリーのポジショニング

本施設的美術館・ギャラリーが目指す方向性の参考とするため、美術館・ギャラリーの事例を収集・分析しました。

複合施設に併設されているギャラリーの規模を見てみると、100～500 m<sup>2</sup>程度の施設が多く見られました。また、人気の企画展を開催している美術館展示室の規模を見てみると、650 m<sup>2</sup>以上に分布しています。

#### 1. 全国的美術館と企画展について

##### (1) 全国的美術館とJOBANアートラインに参加する自治体エリアのギャラリー規模

JR 常磐線沿線には、上野の「国立西洋美術館」、「東京文化会館」、「東京都美術館」、日暮里の「サニーホール」や、北千住の「シアター1010(せんじゅ)」、亀有の「リリオホール」、松戸市の「森のホール 21」、さらに、柏の「アミュゼ柏」、我孫子の「けやきプラザ」など多くの施設が立地し、活発な文化活動が展開されています。

また、上野には日本のアートの代表である東京藝術大学のキャンパスがあり、周辺には旧東京音楽学校奏楽堂、東京藝術大学大学美術館があり、常磐線沿線には、北千住の音楽環境創造科、そして美術学部を中心とした取手キャンパスがアートラインを形成しています。

このようなアートのつながりを貴重な資源と考え、JR 常磐線沿線のイメージアップと沿線自治体の活性化を図ることを目的として、平成 18 年にアートを基調とした沿線情報の共有と連携環境の整備により、沿線内外への情報発信力の強化と交流人口の拡大を目指すため、設立されたのがJOBANアートライン協議会です。

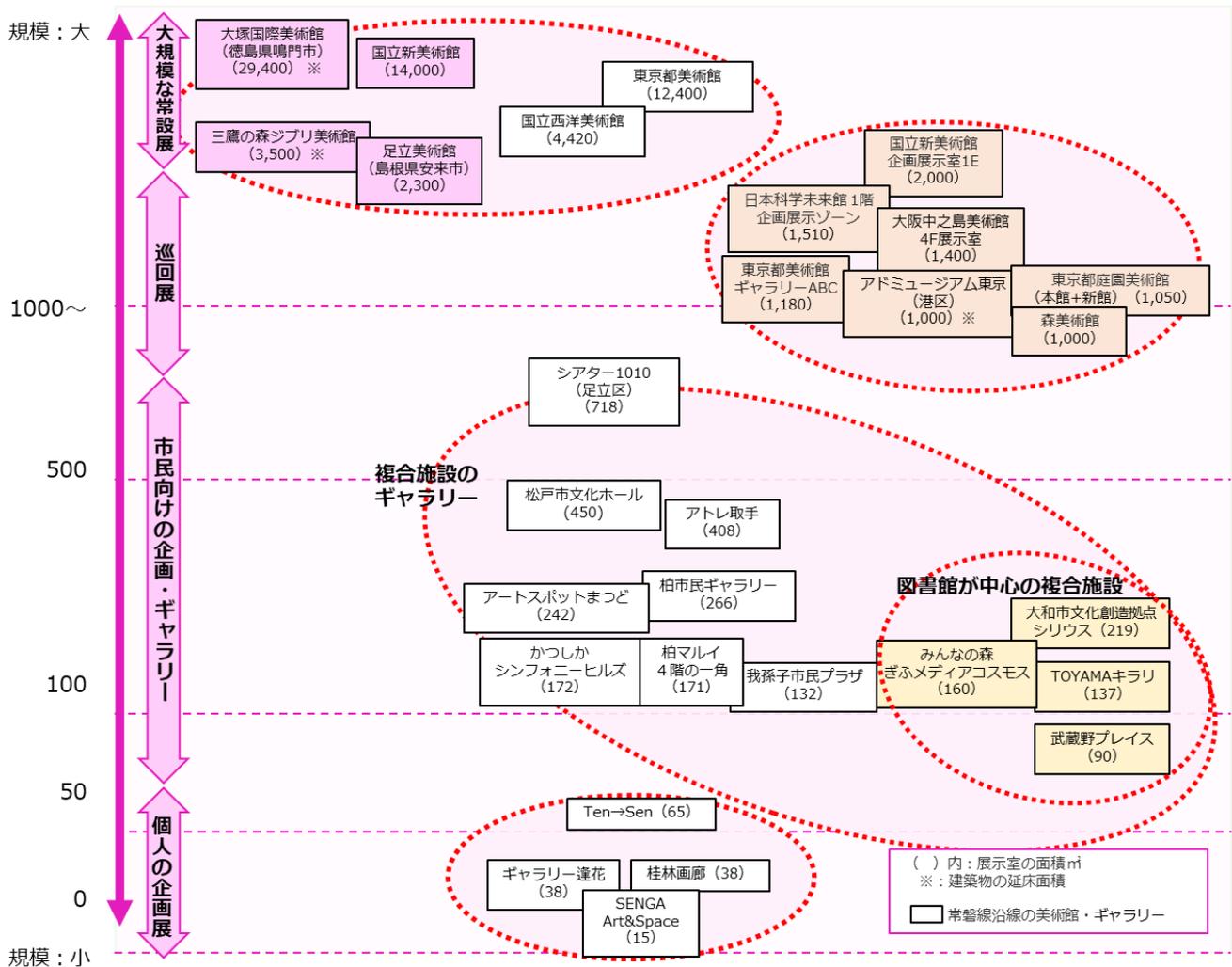
本報告では、このJOBANアートラインに参加する自治体エリアに属する美術館・ギャラリー、図書館が中心の複合施設のギャラリー及び民間アンケートによる全国の人気美術館の展示室規模を整理、比較しました。

|  | 美術館名・施設名                         | 展示・ギャラリー規模                               |
|--|----------------------------------|--|
| 全国の人気美術館<br>(2022年・トラベラーが実際に訪れた全国の美術館ランキング・「旅好きが選ぶ!日本人に人気の美術館ランキング2020」両方にランクイン) | 三鷹の森ジブリ美術館                       | 約3,500m <sup>2</sup> (延床面積)              |
|  | 国立新美術館                           | 約14,000m <sup>2</sup>                    |
|  | 大塚国際美術館                          | 約29,400m <sup>2</sup> (延床面積)             |
|  | 足立美術館                            | 約2,300m <sup>2</sup>                     |
| 複合施設のギャラリー   | 大和市文化創造拠点シリウス                    | 約219m <sup>2</sup>                       |
|  | 武蔵野プレイス                          | 約90m <sup>2</sup>                        |
|  | TOYAMAキラリ                        | 大:約137m <sup>2</sup> 小:約60m <sup>2</sup> |
|  | みんなの森 ぎふメディアコスモス                 | 約160m <sup>2</sup>                       |
| JOBANアートライン美術館   | 国立西洋美術館                          | 約4,420m <sup>2</sup>                     |
|  | 東京都美術館                           | 約12,400m <sup>2</sup>                    |
| JOBANアートラインギャラリー(複合)   | かつしかシンフォニーヒルズ                    | 大:約172m <sup>2</sup> 小:約92m <sup>2</sup> |
|  | シアター1010                         | 約718m <sup>2</sup>                       |
|  | アーツスポットまつど (KITE MITE MATSUDO9階) | 242m <sup>2</sup>                        |
|  | 松戸市文化ホール                         | 450m <sup>2</sup>                        |
|  | 柏市民ギャラリー (パレット柏)                 | 266m <sup>2</sup>                        |
|  | 柏マルイ4階の一角                        | 171m <sup>2</sup>                        |
|  | 我孫子市民プラザ                         | 132m <sup>2</sup>                        |
|  | アトレ取手                            | 408m <sup>2</sup>                        |
| 常磐線沿線アートギャラリー(単独)  | SENGA Art&Space (葛飾区)            | 15m <sup>2</sup>                         |
|  | Ten→Sen (松戸市)                    | 65m <sup>2</sup>                         |
|  | ギャラリー逢花 (松戸市)                    | 38m <sup>2</sup>                         |
|  | 桂林画廊 (柏市)                        | 38m <sup>2</sup>                         |

(出典:各施設公式ホームページより)

## 2. 美術館・ギャラリーの延床面積

複合施設に併設するギャラリーの規模を見てみると、100～500㎡程度の施設が多く見られました。また、大規模な常設展を開催している美術館展示室の規模を見てみると、1,000㎡以上に分布しており、概ね1,000㎡以上あれば話題の企画展が開催可能であると考えられます。



(出典:各施設公式ホームページより)

【参考】施設が所在する自治体の人口・財政状況（人口多い順）

| 施設名※ <sup>1</sup>         | 所在地  | 人口(人)               | 財政状況※ <sup>2</sup> |           |
|---------------------------|------|---------------------|--------------------|-----------|
|                           |      |                     | 歳入(百万)             | 歳出(百万)    |
| 大阪中之島美術館                  | 大阪市  | 2,773,449<br>(R6.2) | 2,003,681          | 1,962,155 |
| シアター1010                  | 足立区  | 693,183<br>(R6.2)   | 350,933            | 337,981   |
| かつしかシンフォニーヒルズ             | 葛飾区  | 467,000<br>(R6.2)   | 238,375            | 221,692   |
| 柏市民ギャラリー                  | 柏市   | 434,221<br>(R6.2)   | 161,481            | 153,273   |
| TOYAMA キラリ                | 富山市  | 405,853<br>(R6.2)   | 198,981            | 193,502   |
| みんなの森 ぎふメディアコスモス          | 岐阜市  | 400,470<br>(R6.3)   | 202,888            | 193,507   |
| 大和市文化創造拠点シリウス             | 大和市  | 243,551<br>(R6.2)   | 93,073             | 88,122    |
| 太田市美術館・図書館                | 太田市  | 222,556<br>(R6.1)   | 92,127             | 88,351    |
| 武蔵野プレイス                   | 武蔵野市 | 147,754<br>(R6.2)   | 80,799             | 76,957    |
| 我孫子市民プラザ                  | 我孫子市 | 131,152<br>(R6.3)   | 53,881             | 52,184    |
| 【参考】松戸市文化ホール<br>(市民ギャラリー) | 松戸市  | 497,415<br>(R6.2)   | 194,271            | 184,415   |

※1 公設美術館・ギャラリー(市区町村)のみ

※2 令和3年度市町村別決算状況調より

## 第4節 主な文化複合施設の運営手法の事例について

文化複合施設の運営手法は、行政が直接運営する「直営方式」や、個別の作業を委託する「業務委託」、民間事業者を指定管理者に指定し、一部の施設又は全ての施設を指定管理者が運営する「指定管理者制度」などがあります。

以下では、主な文化複合施設の運営手法について整理しました。

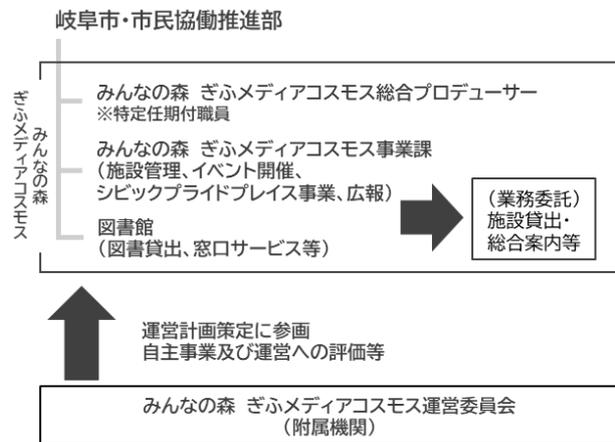
### 1. みんなの森 ぎふメディアコスモス(岐阜市)

#### ■ 全国公募の総合プロデューサーを筆頭にした施設運営

- 図書館と市民活動を軸に地域の可能性を追求する複合文化施設
- ライブラリーオブザイヤー大賞(2022年)を受賞



施設外観(岐阜市公式ホームページより)



#### 運営形態

(岐阜市公式ホームページ、施設公式ホームページより)

|   |   |    |                                 |
|---|---|----|---------------------------------|
| 建設年   | 2015年   | 機能 | 図書館、市民活動交流センター、多文化交流プラザ、ギャラリーなど |
| 運営手法  | 直営方式・業務委託   |    |                                 |
| 運営の特徴   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● みんなの森 ぎふメディアコスモスのトップである総合プロデューサーの選定にあたっては、全国公募を実施</li> <li>● 市は、有識者、公募委員等によって構成される「みんなの森 ぎふメディアコスモス運営委員会」を設置し、運営計画策定への参画や自主事業及び運営への評価等について審議を実施</li> </ul> |    |                                 |
| 参考情報  |   |    |                                 |
| 人口：400,470人(令和6年3月現在)<br>歳入：202,888百万円(令和3年度)<br>歳出：193,507百万円(令和3年度) |   |    |                                 |

## 2. 山口情報芸術センター(山口市)

### ■ 1つの施設を市と文化財団によって共同運営

- 市民と様々な領域の専門家とが「ともにづくり、ともに学ぶ」をテーマに創造的な場を目指した施設
- メディア・テクノロジーを用いた新しい表現の探求を軸に活動、展覧会や公演、映画上映、ワークショップなど、多彩なイベントを提供



施設外観(山口市公式ホームページより)

運営形態(山口市公式ホームページ、施設公式ホームページより)

|   |  |    |                        |
|---|--|----|------------------------|
| 建設年   | 2003年  | 機能 | 図書館、展示スペース、劇場、ミニシアターなど |
| 運営手法  | 直営方式・指定管理者制度   |    |                        |
| 運営の特徴   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 図書館では、静謐な空間を活かしたインスタレーション作品を展示したり、パフォーマンス作品を上演するなど、指定管理者による連携事業を実施</li> <li>● 施設間で開館時間が異なる(直営部分の中央図書館部分は19時閉館、施設全体22時閉館)</li> </ul> |    |                        |
| 参考情報  |  |    |                        |
| 人口：190,588人(令和6年2月現在)<br>歳入：95,233百万円(令和3年度)<br>歳出：93,707百万円(令和3年度) |  |    |                        |

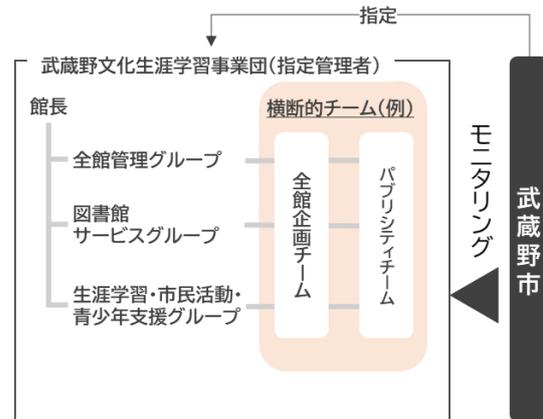
### 3. 武蔵野プレイス(武蔵野市)

#### ■ 蓄積されたノウハウによって市の外郭団体が運営

- 図書館、生涯学習支援、市民活動支援、青少年活動支援の 4 つの機能がシームレスに展開している複合施設
- 累計来館者数は、6 年目には延べ 1,000 万人を達成



施設外観(施設公式ホームページより)



運営形態(武蔵野プレイス管理運営指針より)

|   |   |    |                                     |
|---|---|----|-------------------------------------|
| 建設年   | 2011年   | 機能 | 図書館、会議室、市民活動情報コーナー、ギャラリー、スタジオ、カフェなど |
| 運営手法  | 指定管理者制度   |    |                                     |
| 運営の特徴   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 行政施策と密接に関連し、行政との連携が不可欠であったことから、教育委員会所管の武蔵野文化生涯学習事業団を指定管理者に指定</li> <li>● 当事業団は、指定管理者として、武蔵野市立の複数の文化・スポーツ施設等の運営を行い、文化施設の運営ノウハウを保有</li> <li>● 施設全体のイベント等や広報等については、目的ごとに組織を横断的にカバーするチームを設置し、連携を推進</li> </ul> |    |                                     |
| 参考情報  |   |    |                                     |
| 人口：147,754人(令和6年2月現在)<br>歳入：80,799百万円(令和3年度)<br>歳出：76,957百万円(令和3年度) |   |    |                                     |

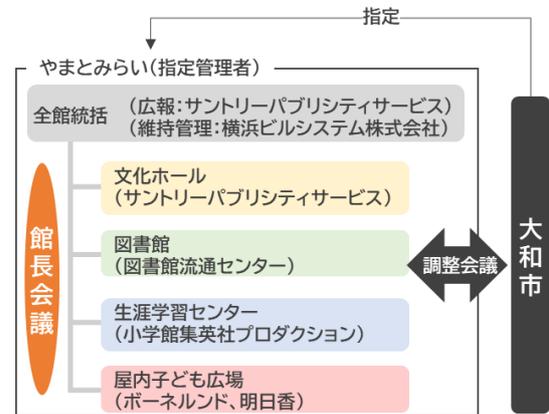
## 4. 大和市文化創造拠点シリウス(大和市)

### ■ 各施設の専門企業の連携によって運営

- 施設全体を一つの図書館空間とみなし、誰もが居場所を見つけられるようにした運営が評価
- 自治体職員・議員の視察ランキングで毎年上位にランクイン



施設外観(神奈川県公式ホームページより)



運営形態(指定管理者事業報告概要及び評価より)

|  |   |    |                          |
|--|---|----|--------------------------|
| 建設年  | 2016年   | 機能 | 図書館、ホール、生涯学習センター、こども広場など |
| 運営手法   | 指定管理者制度   |    |                          |
| 運営の特徴  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 一体運用と民間活力の積極的な活用を目指し、指定管理者制度を導入</li> <li>● 各施設の専門企業がコンソーシアム(やまとみらい)を組成、指定管理者業務を実施</li> <li>● 運営管理に関する意思決定の場として、やまとみらい統括責任者と各施設館長等による「館長会議」を実施</li> <li>● 市と指定管理者の情報共有・意見交換のため、担当課長とやまとみらい統括責任者、各館長等が出席する「文化創造拠点等連絡調整会議」を月1回開催</li> </ul> |    |                          |
| 参考情報   |   |    |                          |
| <p>人口：243,551人(令和6年2月現在)</p> <p>歳入：93,073百万円(令和3年度)</p> <p>歳出：88,122百万円(令和3年度)</p> |   |    |                          |



## 第3章 | 意見集約

### 第1節 職員ワークショップ

庁内における本施設の整備についての意向を確認するため、関係部署の職員を対象としたワークショップを実施しました。

職員ワークショップは、図書館職員を対象としたワークショップと生涯学習部・学校教育部の関係部署の職員を対象としたワークショップを2回開催しました。

#### 1. 職員ワークショップ実施概要

##### (1) 図書館職員ワークショップ

|     |                             |
|-----|-----------------------------|
| 実施日 | 令和5年5月30日                   |
| 参加者 | 生涯学習部長・生涯学習部審議監<br>図書館職員：5名 |
| テーマ | 「理想の図書館」について                |

##### (2) 関係部署職員ワークショップ

|     |  |
|-----|--|
| 実施日 | 令和5年10月4日  |
| 参加者 | 生涯学習部：12名(教育総務課・教育政策研究課・社会教育課・文化財保存活用課・スポーツ課・図書館)<br>学校教育部：5名(学校財務課・学務課・学習指導課・児童生徒課・学校施設課) |
| テーマ | 「松戸新拠点に新たに整備される文化複合施設の+αの付加価値を考える」   |

## 2. 主な意見

### (1) 図書館職員ワークショップ

図書館職員によるワークショップでは、次のような意見が出ました。

|        |  |
|--------|--|
| 蔵書     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蔵書数が多い、充実している</li> <li>・ 予約待ちが少ない</li> <li>・ 読みたい本がある</li> </ul>  |
| 書庫     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書庫に入ることができる</li> <li>・ 手が届きやすい書庫</li> <li>・ 障がいのある方にも使いやすい設備・資料</li> <li>・ 過去の資料を保管できる広さの書庫</li> </ul>  |
| 飲食     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食事ができる複合施設</li> <li>・ 美味しいコーヒーが飲める</li> </ul>   |
| 外      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 窓の外には豊かな緑がある</li> <li>・ 観葉植物がある</li> <li>・ 中庭がある</li> <li>・ 屋上から外を楽しむことができる</li> </ul>  |
| 家族     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親子が語り合える広場</li> <li>・ 家族で滞在できる</li> </ul>   |
| アクセス   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アクセスが良い</li> <li>・ 駅の近く又は駅の中</li> <li>・ 返却ボックスが市内に何箇所もある</li> <li>・ 駐車場がある</li> </ul>   |
| 空間デザイン | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シームレス、ボーダレス</li> <li>・ 友達と話せるスペース、グループワークができる空間</li> <li>・ 集中できる個室がある</li> <li>・ 学習室、勉強ができるスペース</li> <li>・ ボランティア室がある</li> <li>・ 子どもだけでいても安全・安心</li> <li>・ 大きい机が使える、十分な広さの本棚、閲覧席⇔広すぎない（疲れない広さ）</li> <li>・ 使いたい時に閲覧席が空いている</li> <li>・ 居場所、居心地の良いソファ、一人掛けのイスがたくさんある、くつろげる場</li> <li>・ 「禁止」は禁止</li> <li>・ ホール併設、ラボ併設</li> <li>・ 照明デザイン</li> <li>・ ワンフロア</li> </ul> |
| サービス   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新刊情報が入り口で分かる、地域の情報が見やすいところにある</li> <li>・ 展示がたくさん</li> <li>・ 世代間交流ができる、活動の場</li> <li>・ IT、AI 活用</li> <li>・ 「ゆるさ」が許される</li> </ul>   |
| 運営     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民(利用者)が主体</li> <li>・ 職員に声をかけやすい、職員が身近</li> <li>・ 様々な人材</li> <li>・ 正規の司書がいる</li> <li>・ 市役所本庁舎に近い図書館</li> <li>・ 拠点＝人</li> </ul>  |

## (2) 関係部署職員ワークショップ

関係部署の職員によるワークショップシートでは、次のような意見が出ました。

### ■A グループ:「インプット⇔アウトプット」

|               |  |
|---------------|--|
| コンセプト         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 真ん中(コア)に文化複合施設おき、集客を考えて周りに呼び水となるものたくさん設定する</li> <li>・ 呼び水となるものコンセプトは「松戸だよ！全員集合！」</li> <li>・ 文化複合施設のコンセプトは「インプット⇔アウトプット」</li> </ul>  |
| 日常の企画         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども、高校生、主婦等の世代別に分けて考え、子どもは広場など遊べるスペース、主婦は買い物ができるスーパー、シヨップ、道の駅のようなもの、高校生・大学生なら勉強ができるスペース</li> <li>・ コアとなる文化複合施設は、図書館や松戸市が所蔵している作品など情報を発信していく</li> <li>・ インプットするだけでなく、(本を読んで絵本を作るとか)何かを作ったりするアウトプット</li> <li>・ クリエイティブな発想を発露できる場所になってほしい</li> </ul> |
| 日常と非日常が共存する企画 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カフェやバーを併設したゆっくりしたり何かに没頭できる大人だけの(一人の)時間や空間がほしい</li> <li>・ アートギャラリー展示や市内のデザイナーによるレクチャーを行い、インプットとアウトプットの両方と取り入れたい</li> </ul>   |
| 非日常の企画        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非日常→大規模イベントの実施</li> <li>・ サウナ、休日のイベントとして e-sports 大会、アートフェスティバルで集客する</li> <li>・ 非日常の仕組みとして、松戸に宿場があったということで、それを再現する(西武遊園地のイメージ)</li> <li>・ 松戸の歴史を知ってもらうとともに、レジャーの要素も含んだ施設になるとよい</li> </ul>   |
| 実現するためのソフト施策  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運営形態については、行政だけで様々な取り組みを行うのはリアリティがないので、官民連携で協力し合って進められれば良い</li> </ul> <p>例)子どもの遊び場→NPO、カフェ・バー→カフェ事業者・松戸ビール・地元の酒屋、サウナ→スーパー銭湯・ジム</p>   |

### ■B グループ:「知の扉を開いて、新しい自分に出会える場所」

|                         |  |
|-------------------------|--|
| 日常の企画                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ メタバース時代の到来に伴う、外出機会の創出のためのジムの併設やスポーツイベントの開催<br/>→運動のための機器や付帯施設(マシン、更衣室等)</li> <li>・ 親同士の交流やつながりを促すおやこ広場<br/>→子供のための空間、設備(走れる、靴を脱いで座れる、人工芝等)</li> <li>・ 多様な働き方を実現するコワーキングスペース<br/>→快適に働ける多様な空間、設備(wifi 環境、PC可、会話OK、多様なイス等)</li> </ul> |
| 実現するためのソフト施策<br>(日常の企画) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 司書+α(司書兼トレーナー、ビジネスや子育てに詳しい等)</li> <li>・ 一日中過ごせる・気楽に立ち寄れるサービス(手軽さ、備品の貸出)</li> <li>・ 維持管理や企画運営を行う委託者(民間事業者)</li> </ul>  |

|                          |  |
|--------------------------|--|
| 非日常の企画                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 松戸のゆかりの企業・人から学ぶ「ちょこっと体験」</li> <li>・ 伝統文化、民俗芸能を見て、体験することで「地域の愛着やつながりを育む、無形文化財まつり</li> <li>・ ミニチュア展など身近で親しみやすい広がりのある企画展の開催<br/>→イベントや展示のためのスペース、設備(広場・ステージ・客席・テント・作業スペース・楽屋・和室等)</li> </ul> |
| 実現するためのソフト施策<br>(非日常の企画) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企画・運営担当、企業との連絡、調整窓口</li> <li>・ 広報や PR 担当(HP、チラシ、メディア等)</li> <li>・ イベントの運営委託(民間事業者)</li> <li>・ プロや技術者(出演者、会場設営、舞台演出等)</li> </ul>   |
| その他のアイデア                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来館者の増加⇒マンホールカードの配布</li> <li>・ 制作や展示の機会創出⇒壁面を利用した展示</li> <li>・ 訪れる目的⇒ここにしかないレストラン、ポップアップストア等</li> </ul>  |

### ■C グループ:「文化芸術にふれ、新しい自分に出会える施設」

|                         |   |
|-------------------------|---|
| コンセプト                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設コンセプトは「文化芸術にふれ、新しい自分に出会える施設」</li> <li>・ 様々な人達が出会い交流するボーダレスな施設になるといい。</li> <li>・ ボーダレスとは〈部屋を仕切る壁〉〈世代や性別の壁〉〈利用目的の壁〉〈予約利用の壁〉といった壁をなくすこと。</li> <li>・ 様々な人々に利用されるように、コア機能(図書館、庭園、劇場、キッズスペース、温浴施設)に【個人・少人数での利用機能】と【大人数での利用機能】を組み合わせる。</li> </ul> |
| 個人・少人数での利用機能<br>= 静かな用途 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常利用は「学ぶ」「仕事する」「料理する」等<br/>→利用ハードルを低くできるような機能・施設として、カフェ・託児所、地域の野菜を使ったレストラン等の併設が必要。</li> <li>・ 加えて学びや仕事の相談ができるような機能が必要。</li> <li>・ 非日常は「講演会」「フリーマーケット」等</li> </ul>  |
| 大人数での利用機能<br>= アクティブな用途 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常利用は「スポーツ」「ダンス・音楽・演劇」などの練習等<br/>→必要な機能・設備として、スポーツをする場(バスケットやフットサルコート・BMX・スケートボード)、スタジオ</li> <li>・ 非日常は、「演劇ライブ」「コンサート」「スポーツ試合」等<br/>→必要な機能・設備として、通りがかりの人の目に留まり、新たな出会いを創出するオープンなイベントスペース</li> </ul>   |
| 実現するためのソフト施策            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政だけで実現するのは難しいので民間企業との連携が必須</li> <li>・ カフェ運営→スタバやドトールなどのカフェチェーン</li> <li>・ 託児所→保育士</li> <li>・ 相談→ソーシャルワーカー、キャリアアドバイザー</li> <li>・ できるだけ予約不要で利用できる仕組み</li> </ul>   |

■D グループ:「みんなおいでよ(略称:みんなこい)」

|                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <p>日常の企画</p>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誰でも OK スペース</li> <li>・ 全世代が利用できるようなスペース作りを想定</li> <li>・ 隣接する中央公園と一部一体利用も想定→半屋外の場所でペットと一緒にいることができるスペースを用意</li> <li>・ ロビーやエントランスに水槽を設置→癒しと学習</li> <li>・ 植物がある(温室内のような)図書館+カフェスペース、中庭</li> <li>・ 屋上を整備して映画の上映会を実施</li> <li>・ プラネタリウムや図書館でお泊り会</li> <li>・ 子どもも大人も遊べるフリーのゲームスペース、松戸駅にある e-sports の移設、吹き抜けを作ってボルダリング施設も設置</li> </ul> |
| <p>実現するためのソフト施策<br/>(日常の企画)</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フリースペースは指定管理等で民間事業者任せ</li> <li>・ カフェは民間業者に委託→チェーン店ではなく松戸市ならではのお店</li> <li>・ 特別支援学校の生徒とのコラボ・インターン</li> </ul>  |
| <p>非日常の企画</p>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どものお仕事体験</li> <li>・ ファミリー・親子を対象とした、こどものキャリア教育イベント実施</li> <li>・ 図書館司書やカフェ店員、トリマーや飼育員などを体験できる</li> <li>・ 図書館やカフェなど、文化複合施設内にあり日常的に使っている場を活用する</li> <li>・ 松戸駅からのアクセスをよくするため、エスカレーター設置やシャトルバスの運行</li> <li>・ →駅から複合施設までのアクセス路も夜間ライトアップするとか</li> </ul>   |
| <p>実現するためのソフト施策<br/>(非日常の企画)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関連する企業と連携して実施する</li> <li>・ 関連する仕事を行っている人がボランティアとして参加</li> </ul>  |
| <p>その他</p>                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 可能性、未来を育む、盛りだくさん、Matsudo+all でマツドール</li> </ul>   |

### 3. 結果総括

#### (1) 図書館職員ワークショップ

松戸市図書館職員を対象に「理想の図書館について」を話し合い、参加者から出た意見を整理して「蔵書」、「書庫」、「飲食」、「外」、「家族」、「アクセス」、「空間デザイン」、「サービス」及び「運営」にグルーピングしました。

空間デザインについては「シームレス、ボーダレス」や「友達と話せるスペース、グループワークができる空間」など、サービスについては「世代間交流ができる、活動の場」や「ゆるさが許される」などの意見が出ました。

#### (2) 関係部署職員ワークショップ

松戸市関係部署職員を対象に「松戸新拠点に新たに整備される文化複合施設の+αの付加価値を考える」をテーマに、A～D の4グループに分かれ、各グループでコンセプトを決め話し合いをした結果、以下のような意見が挙がりその実現に向けては、全グループともに「民間事業者との連携が必要」であると意見が挙がりました。

|       |   |
|-------|---|
| Aグループ | 【コンセプト】インプット⇔アウトプット<br>【主な意見】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インプットするだけでなく、(本を読んで絵本を作るとか)何かを作ったりするアウトプットする</li> <li>・ アートギャラリー展示や市内のデザイナーによるレクチャーを行い、インプットとアウトプットの両方と取り入れたい</li> </ul> |
| Bグループ | 【コンセプト】知の扉を開いて、新しい自分に出会える場所<br>【主な意見】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ メタバース時代の到来に伴う、外出機会の創出のためのジムの併設やスポーツイベントの開催</li> <li>・ 松戸のゆかりの企業・人から学ぶちょこっと体験</li> </ul>                          |
| Cグループ | 【コンセプト】文化芸術にふれ、新しい自分に出会える施設<br>【主な意見】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な人達が出会い交流するボーダレスな施設になるといい</li> <li>・ 様々な利用の仕方に触れ、興味を持つことで、今度は、自分の知らない自分に出会える</li> </ul>                        |
| Dグループ | 【コンセプト】みんなおいでよ(略称:みんこい)<br>【主な意見】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋上を整備して映画の上映会を実施したい</li> <li>・ ファミリー・親子を対象とした、こどものキャリア教育イベント実施</li> </ul>  |

## 第2節 市民の意見

新たに整備する本施設は、市民の貴重な財産となる施設であり、その整備については、市民の意見を把握しながら検討を進めていく必要があるため、市民アンケートを実施しました。

### 1. 市民アンケート実施概要

|      |                                       |
|------|---------------------------------------|
| 調査期間 | 令和5年12月1日～令和5年12月15日                  |
| 調査対象 | 令和5年11月1日現在、満16歳以上の市民から無作為に抽出した3,000人 |
| 実施方法 | 調査票を郵送で配布し、郵送回答またはWEB回答               |
| 回答率  | 997人(郵送回答638人、WEB回答359人)<br>回答率:33.2% |

## 2. 結果総括

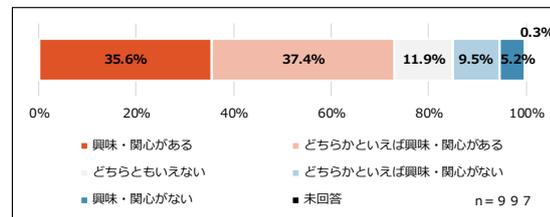
### (1) 文化活動に対する関心について

- 文化活動の関心度について、「興味・関心がある」、「どちらかといえば興味・関心がある」を合わせると73.0%となっています。
- 文化活動を日常的に行っている割合について、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を合わせると55.6%となっています。
- 自らの文化活動の発表・発信をしている割合について、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を合わせると19.6%となっています。
- 文化活動を仕事・職業として取り組んでいる割合について、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を合わせると19.0%となっています。

#### Q1

あなたは文化活動(読書、美術、音楽、その他)についてどのくらい興味・関心がありますか。

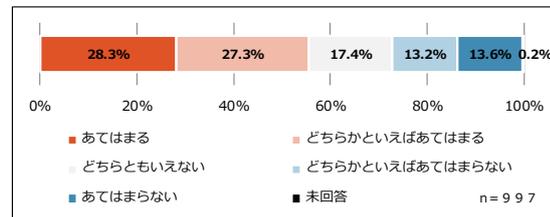
| 区分               | 回答数 | 構成比    |
|------------------|-----|--------|
| 興味・関心がある         | 355 | 35.6%  |
| どちらかといえば興味・関心がある | 373 | 37.4%  |
| どちらともいえない        | 119 | 11.9%  |
| どちらかといえば興味・関心がない | 95  | 9.5%   |
| 興味・関心がない         | 52  | 5.2%   |
| 未回答              | 3   | 0.3%   |
| 合計               | 997 | 100.0% |



#### Q2

文化活動(読書、美術、音楽、その他)を日常的に行っている(習っている)、またはしたいと思っていますか

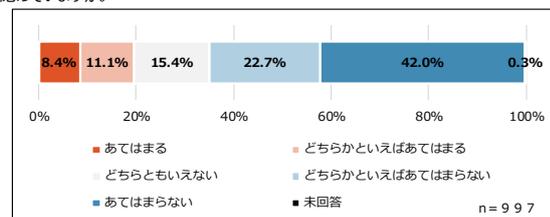
| 区分              | 回答数 | 構成比    |
|-----------------|-----|--------|
| あてはまる           | 282 | 28.3%  |
| どちらかといえばあてはまる   | 272 | 27.3%  |
| どちらともいえない       | 173 | 17.4%  |
| どちらかといえばあてはまらない | 132 | 13.2%  |
| あてはまらない         | 136 | 13.6%  |
| 未回答             | 2   | 0.2%   |
| 合計              | 997 | 100.0% |



#### Q3

自らの文化活動(読書、美術、音楽、その他)の発表・発信をしている、またはしたいと思っていますか。

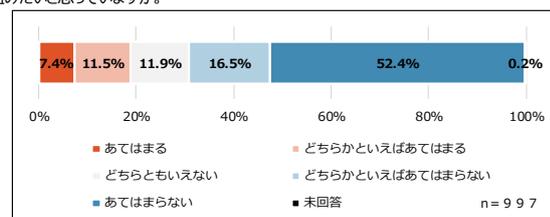
| 区分              | 回答数 | 構成比    |
|-----------------|-----|--------|
| あてはまる           | 84  | 8.4%   |
| どちらかといえばあてはまる   | 111 | 11.1%  |
| どちらともいえない       | 154 | 15.4%  |
| どちらかといえばあてはまらない | 226 | 22.7%  |
| あてはまらない         | 419 | 42.0%  |
| 未回答             | 3   | 0.3%   |
| 合計              | 997 | 100.0% |



#### Q4

文化活動(読書、美術、音楽、その他)を仕事・職業として取り組んでいる、または取り組みたいと思っていますか。

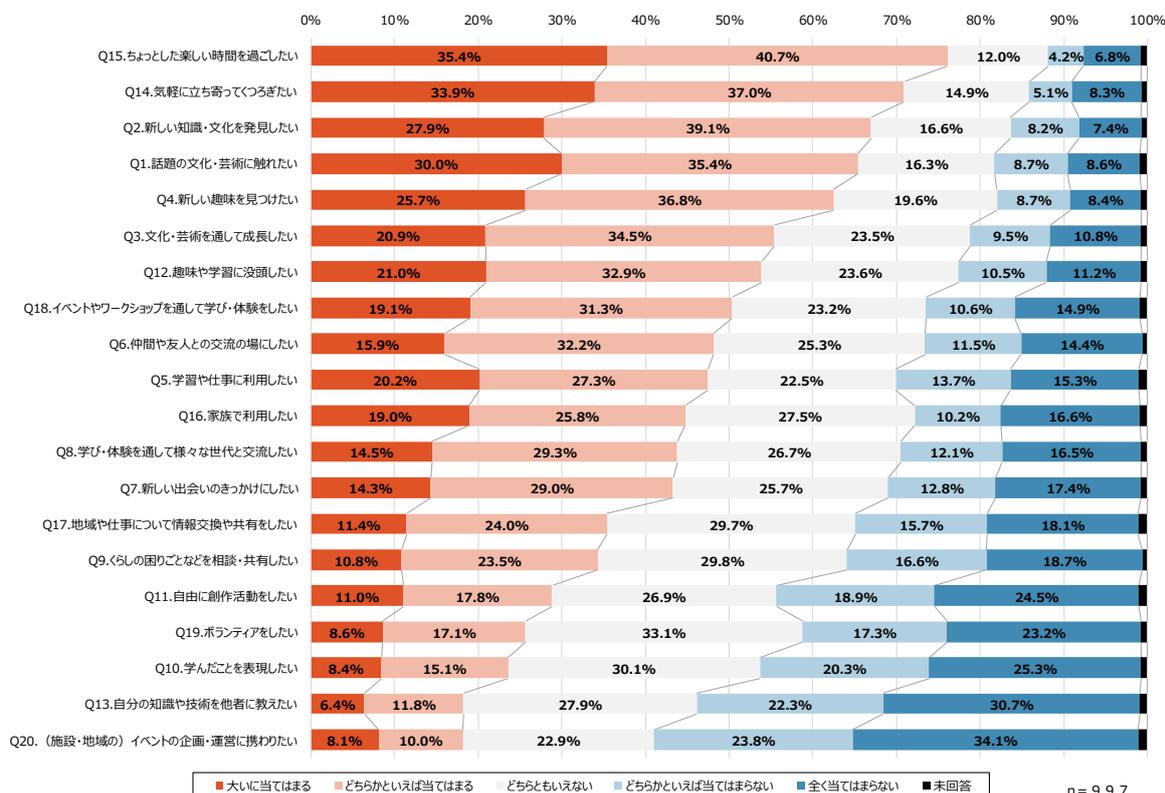
| 区分              | 回答数 | 構成比    |
|-----------------|-----|--------|
| あてはまる           | 74  | 7.4%   |
| どちらかといえばあてはまる   | 115 | 11.5%  |
| どちらともいえない       | 119 | 11.9%  |
| どちらかといえばあてはまらない | 165 | 16.5%  |
| あてはまらない         | 522 | 52.4%  |
| 未回答             | 2   | 0.2%   |
| 合計              | 997 | 100.0% |



## (2) 新たな松戸市文化複合施設で行いたいことについて

- ・ 「大いに当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した人の割合が 18.2%～76.1%と差があり、設問によって回答に大きな違いが出る結果となりました。
- ・ 「気軽に立ち寄ってくつろぎたい(Q14)」、「ちょっとした楽しい時間を過ごしたい(Q15)」では、「大いに当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した人の割合が 70%以上で、他の設問と比較して高い結果となりました。
- ・ 「仲間や友人との交流の場にしたい」などの交流に関する設問(Q6～8)では、「大いに当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した人の割合が 40%代で、他の設問と比較して低い結果となりました。
- ・ 「学んだことを表現したい」などの主体的な参加に関する設問(Q9～11,13,17,19,20)では、「大いに当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した人の割合が 20%前後で、他の設問と比較して特に低い結果となりました。

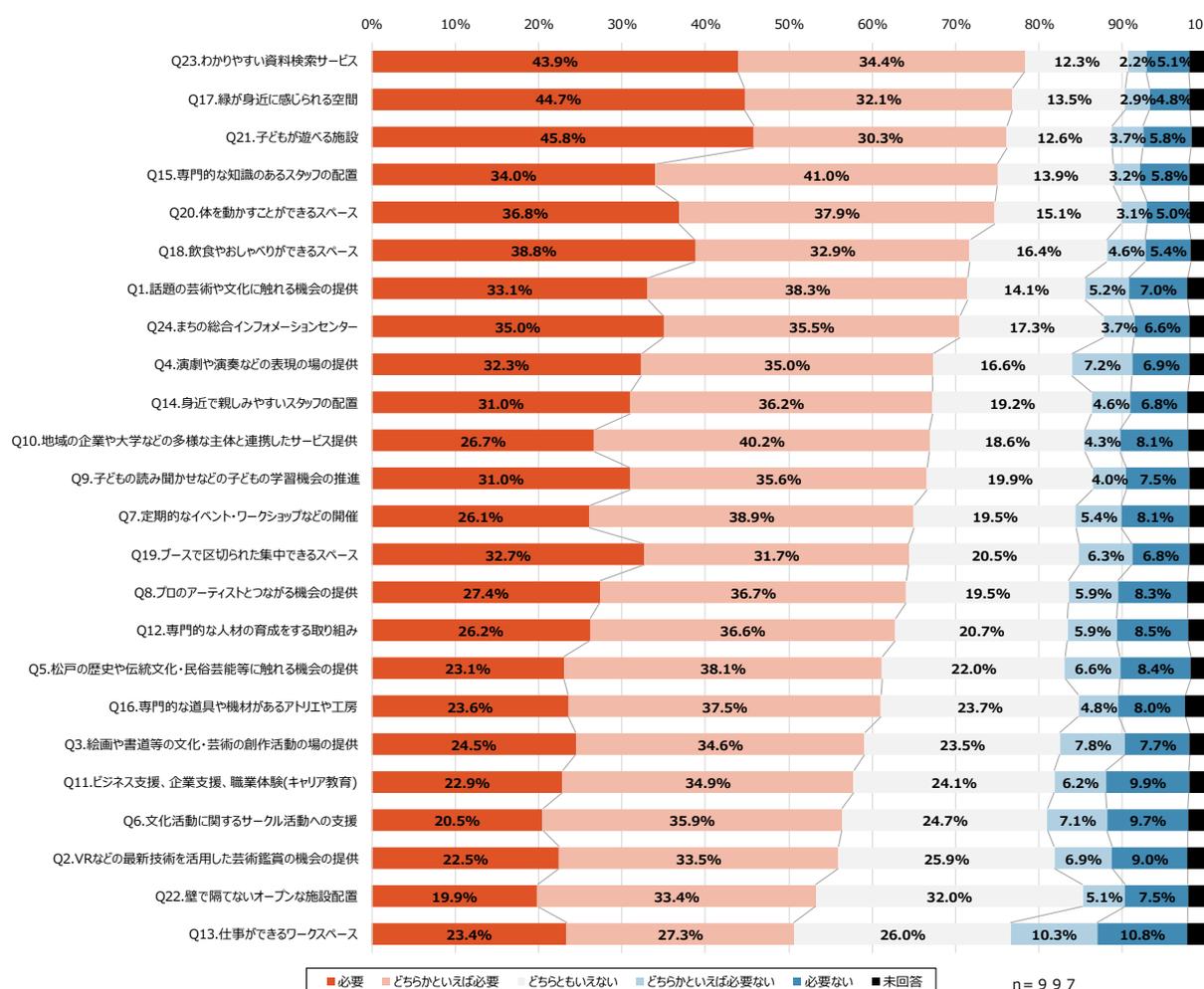
「大いに当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合算割合（肯定的な意見の割合）を降順で並び替え



### (3) 松戸市文化複合施設で行いたいことを実現するために必要なものについて

- ・ 多くの設問で「必要」「どちらかといえば必要」と回答した人の割合が高い結果となりました。
- ・ 特に「必要」「どちらかといえば必要」と回答した割合が高かった設問(70%以上)は、以下のとおりです。「話題の芸術や文化に触れる機会の提供(Q1)」、「専門的な知識のあるスタッフ(Q15)」、「緑を感じられる空間(Q17)」、「飲食やおしゃべりができるスペース(Q18)」、「体を動かすことができるスペース(Q20)」、「子どもが遊べる施設(Q21)」、「わかりやすい資料検索サービス(Q23)」、「まちの総合インフォメーションセンター(Q24)」
- ・ 「仕事ができるワークスペース(Q13)」では、「必要」「どちらかといえば必要」と回答した割合が50.7%で、他の設問と比較してやや低い結果となりました。

「必要」「どちらかといえば必要」の合算割合（肯定的な意見の割合）を降順で並び替え



### 3. 主な意見

自由記述欄では次のような意見が出ました。

#### ■ 施設全般(施設整備・施設機能など)に関する内容

|        |   |
|--------|---|
| デザイン   | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 木を基調としたデザインが良い</li><li>・ 耐久性を重視した合理的な設計が良い</li></ul>  |
| 設備     | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 最新の DX を取り入れた施設が良いのではないか</li></ul>  |
| 図書館    | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 蔵書を充実させてほしい</li><li>・ 学習スペース、飲食スペース、Wi-Fi 等を設置してほしい</li><li>・ 広くて快適な図書館がほしい</li></ul>                 |
| 緑・公園   | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 緑が多いところに施設を配置してほしい</li><li>・ 緑のある公園を希望する</li></ul>  |
| 学習     | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 環境問題に関心もてる様な展示や資料が良いのではないか</li><li>・ 大人が利用できる学習スペースを設置してほしい</li></ul>                                 |
| 子ども    | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 子どもと一緒に学びと体験と遊びができる施設にしてほしい</li><li>・ 授乳室に給湯設備を設置してほしい</li><li>・ 月齢の子でも本が読めるキッズスペースを設置してほしい</li></ul> |
| バリアフリー | <ul style="list-style-type: none"><li>・ ベビーカーや車いすの方が利用しやすいように配慮してほしい</li><li>・ 障がい者が気軽に利用できる施設にしてほしい</li></ul>                                |

#### ■ 運営に関する内容

|      |   |
|------|---|
| 運営形態 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 開館日、開館時間を拡大してほしい</li></ul>  |
| イベント | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 季節感を感じられるイベントを開催してほしい</li><li>・ 定期的にコンサートを開催してほしい</li><li>・ 未経験者が文化活動を体験できる機会を提供してほしい(絵を描く、楽器演奏、書道、動画編集など)</li><li>・ 文化活動を主催したい</li></ul> |
| 広報   | <ul style="list-style-type: none"><li>・ (本施設の広報として)広報まつどにて、継続的な特集を組むのが良いのではないか</li></ul>  |

#### ■ 芸術文化に関する内容

|      |  |
|------|--|
| 芸術文化 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 現状、アートの発表の場が少ない</li><li>・ 文化事業に携わりたい</li><li>・ 漫画やアニメ、ゲームなど若い人が楽しめる活動ができると良いのではないか</li><li>・ 歌舞伎、寄席、能楽などを楽しむことができる施設が良いのではないか</li><li>・ 音楽スタジオを整備してほしい</li></ul> |
|------|--|

■ その他

|        |  |
|--------|--|
| 多世代・交流 | ・ 子どもから大人まで皆が集まれる場所になると良いのではないか  |
| アクセス   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アクセスの良い場所に配置してほしい</li> <li>・ 大きな駐車場の確保してほしい</li> <li>・ 駅、バス停の近くに配置してほしい</li> </ul>                                |
| 財政     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収益性の高い施設にしてほしい</li> <li>・ 多大な財政負担(維持管理費など)に対する懸念がある</li> </ul>  |
| 他事例    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雲の上の図書館／YURURI ゆすはら…森のような空間、木漏れ日のふりそそぐ室内</li> <li>・ Qiball きぼーる(千葉市)…赤ちゃんから大人まで無料で学びも楽しみも1カ所で完結できる様な施設</li> </ul> |

### 第3節 文化複合施設検討報告策定 懇談会

庁内における本施設の整備について、専門家の意見を聴きながら検討していくため、有識者と松戸市職員による懇談会を実施しました。本懇談会は全5回開催しました。

#### 1. 懇談会構成員

【有識者】※50 音順

|                |       |                                  |
|----------------|-------|----------------------------------|
| 美術教育           | 大成 哲雄 | 聖徳大学<br>児童学部 児童学科 教授             |
| 図書館(施設)        | 川島 宏  | 株式会社栗原研究室<br>代表取締役設計室長           |
| 図書館(運営)        | 齊藤 誠一 | 千葉経済大学短期大学部<br>名誉教授              |
| 公園・ランドスケープデザイン | 武田 史朗 | 千葉大学大学院園芸学研究院<br>ランドスケープ・経済学講座教授 |
| 文化複合施設マネジメント   | 村井 良子 | 有限会社プランニング・ラボ<br>代表取締役           |
| 美術             | 森 純平  | 一般社団法人 PAIR<br>代表                |

【松戸市】

|           |                |
|-----------|----------------|
| 生涯学習部長    | 藤谷 隆           |
| 学校教育部 審議監 | 堤 和子(令和5年9月まで) |

【オブザーバー】

|              |       |
|--------------|-------|
| 松戸市教育委員会 教育長 | 伊藤 純一 |
|--------------|-------|

【事務局】

|                         |
|-------------------------|
| 松戸市                     |
| 事務局長 生涯学習部審議監 小林 清      |
| 事務局 社会教育課               |
| 関係所属 社会教育課、文化財保存活用課、図書館 |
| コンサルタント                 |
| 株式会社 UR リンケージ           |

## 2. 懇談会実施概要

|                        |   |
|------------------------|---|
| <p>第1回(令和5年6月23日)</p>  | <p>【テーマ】松戸に求められる文化複合施設像<br/> 【論点】文化複合施設に求められる役割・テーマ・コンセプト<br/> 【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域活性化の拠点、にぎわい創出、駅近の立地というポテンシャルを活かす</li> <li>・ 公園との連携や公園への広がり</li> </ul>  |
| <p>第2回(令和5年8月10日)</p>  | <p>【テーマ】文化複合施設に求められる機能・役割等<br/> 【論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちづくりのリーディングプロジェクトとして、どんな拠点であるべきか</li> <li>・ 新しい時代の公共施設</li> <li>・ 新拠点ゾーンならではの新たな取り組みや機能</li> </ul> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報提供機能を核とした図書館のあり方</li> <li>・ 周辺のまちや大学・企業との連携等</li> </ul>        |
| <p>第3回(令和5年10月26日)</p> | <p>【テーマ】松戸の文化複合施設像<br/> 【論点】文化複合施設に求められる役割・テーマ・コンセプト<br/> 【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館と他の文化施設の機能との相乗効果や親和性</li> <li>・ 外部やまちとの連携</li> <li>・ はじめから全てを作り込まないフレキシブルな施設の作り方等</li> </ul>   |
| <p>第4回(令和6年2月8日)</p>   | <p>【テーマ】文化複合施設検討報告案の骨子<br/> 【論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本理念と文化複合施設として目指す施設像、構成する機能とゾーニング、運営手法の考え方</li> </ul> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本理念について</li> <li>・ 将来像について、</li> <li>・ 駅前立地について、</li> <li>・ ゾーニング図について</li> <li>・ 図書館と文化複合施設の運営手法等について</li> </ul> |
| <p>第5回(令和6年3月28日)</p>  | <p>【テーマ】文化複合施設検討報告(案)の公表に向けて<br/> 【論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化複合施設検討報告の骨子の整理</li> <li>・ 各機能の適正規模</li> </ul> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本理念について</li> <li>・ 各機能の適正規模を検討するうえでの指標の考え方</li> <li>・ 運営手法の比較</li> <li>・ 市民アンケート結果について</li> </ul>                 |



## 第4章 | 目指す施設像

### 第1節 基本理念

本施設の目指す施設像の検討に向けて、4つの視点(1)学びのサードプレイス、(2)知の拠点・文化の拠点の複合化、(3)可変性・多様性 多目的な利用、(4)にぎわい・地域の活性化を取り入れ、松戸市の上位計画及び現況・課題を整理し、市民アンケートやワークショップ等での意見を踏まえて、基本理念を次のように整理しました。

<基本理念>

## 誰もが学び、集い、つながる知の拠点 ～みどりと本に囲まれた学びの広場～

変化の激しい予測不能な時代を生き抜き自ら学び、成長する力を育み、新しい世界との出会いにより生涯を通じて学ぶ喜びや成長を促し、未来の松戸を担う人を育て、未来の松戸を牽引します。



基本理念を実現するために、5つの方針を目指します。

- 文化芸術を通した様々な学びや交流により、学びたいときに学ぶことができる場を目指します
  - ・ 誰もがくつろぎ、交流し、学習し、自由に利用できる学びの場を提供します。
  - ・ 本やメディアにふれることにより、学びをきっかけとした様々な活動が生まれます。
  - ・ 子どもから大人まで幅広い世代が、気軽に文化芸術へ触れる機会を増やします。
- 多様な人と出会うことにより、新しい世界や共創の扉を開きます
  - ・ 世界が広がり人生を豊かにする人と人の出会いや人と学びの機会を創出します。
  - ・ 市民が大学や企業とつながり、インキュベーションを創出します。
  - ・ 市民が専門家やプロと出会い、つながることで、新しい世界の扉を開きます。



## 第2節 目指す施設像

基本理念を実現する施設となるよう、また、松戸市を牽引するリーディングプロジェクトであることを踏まえ、3つの施設像を掲げます。

本施設は中核となる図書館機能だけでなく、滞在・交流機能、美術ギャラリー機能・ホール機能を一体的に備え、市民のニーズや時代の変化に応じて進化(深化)し続ける、多様な知的可能性に満ちた未来志向の施設となることを目指します。

併せて、隣接する公園と一体的に利用できるような施設を目指します。

### 1 学びの礎となる知の集積

- ・ 図書館機能を中心に、付加価値の高い情報提供や多様な活動のサポート、施設で起きている活動やコトを発信します。

### 2 みどりを感ずるサードプレイス

- ・ 地域の人々が誰でも気軽に訪れることができ、緑の中で様々なアクティビティに参加できる、みんなの居場所としての役割を果たします。

### 3 文化・芸術・情報のインプット・アウトプット

- ・ 様々な学びや芸術に触れ、多様な体験や交流を通して自分の世界や可能性を広げることができます。
- ・ 見たこと、学んだことを表現や創作へとつなげ、まちへ、世界へ発信することができる場となります。



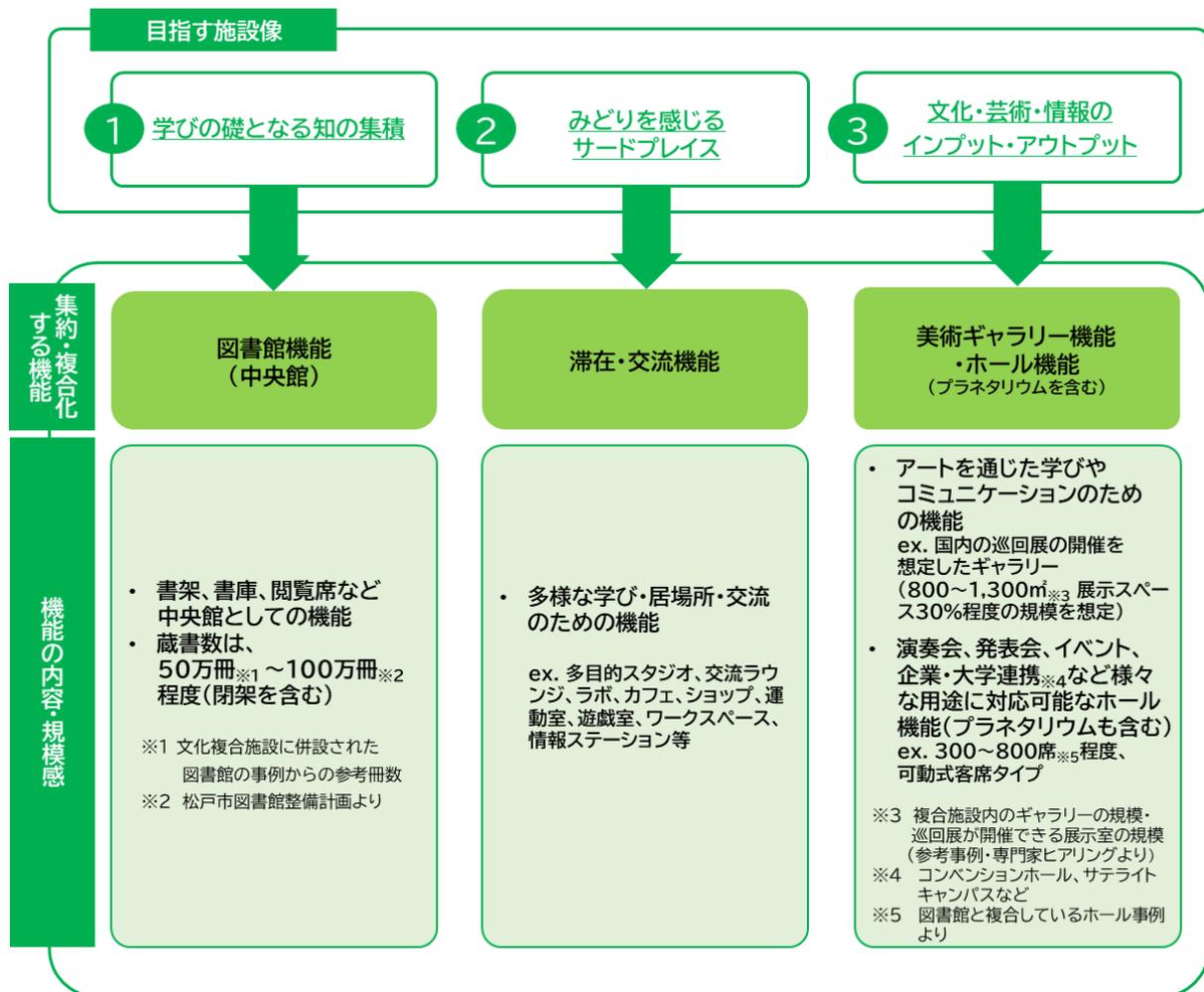
(イメージ図)

## 第3節 求められる機能

### 1. 施設を構成する機能

目指す3つの施設像は、図書館機能、滞在・交流機能(ここではフレキシブルに多様な人が利用できる機能とします)、美術ギャラリー機能・ホール機能(プラネタリウムを含む)により構成されます。

それぞれの機能は、上位計画や第2章で取り上げた事例、近隣の施設の立地状況等を踏まえ、以下のような内容と規模感を想定しています。



## 2. 各機能の方向性

それぞれの機能の目指す方向性と想定される主な機能については、参考事例や近隣の施設の立地状況等を踏まえ、次のような内容を想定します。

### 1 学びの礎となる知の集積

図書館機能  
(中央館)

- 中央館としての図書館機能を中心とした、付加価値の高い情報提供により、あらゆる学びや活動を支え、多様な知との出会いの場となることを目指します。

#### ■ 図書館(中央館)としての機能

- ・ 調査・研究支援、課題解決支援、収集・保存機能等
- ・ 書架、閲覧席、書庫等

例えば、

- ・ 幅広い資料の収集・提供
- ・ 多様なニーズに応じた様々な種類の閲覧席
- ・ 探しやすさ、見やすさに配慮した書架の配置
- ・ 視認性が高く、オープンで親しみやすい相談窓口
- ・ レファレンスサービス等の充実 等



石川県立図書館



大和市文化創造拠点シリウス



みんなの森 ぎふメディアコスモス



石川県立図書館

## 2 みどりをを感じるサードプレイス

滞在・交流機能

- 地域の人誰でも気軽に訪れ、過ごすことができる、緑の中で様々なアクティビティに参加することができる、みんなの居場所となる公園のような施設を目指します。

### ■多様な学び・居場所・交流のための機能

- 生涯学習支援、市民活動支援、青少年活動支援機能等
- 学習室、会議室、交流ラウンジ、工房、スタジオ等

例えば、

- 学習室、グループ室、PC デスク等の多様な学習環境
- 打合せや作業ができるワークルームや工房
- 青少年や子供が安心して気軽に過ごせるラウンジ
- 子どもが楽しく遊べる遊戯室や広場
- 演奏やダンス、料理や工作ができるスタジオ
- 卓球やボルダリングができる運動スペース 等



武蔵野プレイス



米百俵プレイス ミライエ長岡



米百俵プレイス ミライエ長岡



大和市文化創造拠点シリウス



日比谷図書文化館



武蔵野プレイス

### 3 文化・芸術・情報のインプット・アウトプット

美術ギャラリー  
機能

- 松戸や国内外のアートを通じた学びやコミュニケーションの場を提供する松戸ならではのアートの拠点となります。

#### ■ 展示やアートを通じたコミュニケーションのための機能

- 話題性や集客力のある企画展を開催できる展示スペース
- 市所蔵の美術コレクションの企画展を開催できる展示スペース
- アーティストとコラボレーションができるスタジオ等

例えば、

- コンパクトかつ多様な展示に対応できる展示室
- アーティストと一緒に創作活動ができるようなオープンなアトリエ
- 無料かつ気軽に作品に触れられる展示スペース(壁面、屋外等) 等



山口情報芸術センター



千葉市美術館



21\_21 DESIGN SIGHT



金沢 21 世紀美術館

### 3 文化・芸術・情報のインプット・アウトプット

ホール機能  
(プラネタリウムを含む)

- 見たこと、学んだことを表現や創作へとつなげ、まちへ、世界へと発信する拠点となります。

#### ■ 様々な用途に対応可能なホール機能

- 様々なスタイルの公演、発表、展示等に対応できる多目的でフレキシブルなホール
- 映像作品等を鑑賞できるプラネタリウムを兼ねたドームシアター等

例えば、

- 映像作品の展示など最新技術を活用したシアターホール
- ダンスや演劇、ワークショップなどに利用できる広場型ステージ
- 企業の展示会などに利用できるコンベンションホール等



せんだいメディアテーク



山口情報芸術センター



福岡市科学館(ドームシアター)



須賀川市民交流センターtette